

令和元年度

天理市政アンケート

調査報告書

令和2年3月

天理市

目次

アンケート調査の概要.....	1
(1) 調査の目的.....	1
(2) 調査方法.....	1
(3) 回収結果.....	1
(4) 報告書の注意点.....	1
(5) 政策体系と質問項目の関係.....	1
調査結果.....	2
1. 住みやすさ意識.....	2
2. 充実度.....	4
3. 重要度.....	5
4. 充実度・重要度一覧.....	6
5. 分野別にみる重点政策.....	7
6. 施策指標値の分析.....	12
7. 10年後の天理市について.....	16
8. 環境意識について.....	19
9. 男女共同参画について.....	21
自由意見.....	24
巻末資料.....	37
1. 回答者の属性.....	37
2. アンケート調査票.....	39

アンケート調査の概要

(1) 調査の目的

この調査は、本市のまちづくりを進めるにあたって、幅広く市民の意向やニーズを把握し、今後のまちづくりの方向性検討の基礎資料として活用することを目的とするものです。

(2) 調査方法

1. 調査対象

令和元年 7 月 25 日現在で天理市内に在住する 18 歳以上の人 3,000 人
(住民基本台帳および外国人登録 データから 無作為抽出)

2. 実施方法

郵送による調査票の配布、郵送およびインターネットによる回収

3. 調査期間

令和元年 8 月 20 日(火)～令和元年 9 月 6 日(金)

(3) 回収結果

対象者	有効回答数	回収率
3,000 人	694 人 (うち、インターネットによる回答数 63 人)	23.1%

(4) 報告書の注意点

- ・百分率(%)は小数第2位を四捨五入して表示しているため、比率の合計が100%にならない場合があります。複数回答の構成比率の合計は100%になりません。
- ・一部の人を対象とする質問では、対象者数を分母にして比率を算出しています。
- ・二重回答や判読不能の回答などは、無回答に含めています。

(5) 政策体系と質問項目の関係

本調査の充実度、重要度の項目は、「天理市第6次総合計画(令和2～6年度)」の政策を基本としており、政策ごとに充実度と満足度を質問しています。

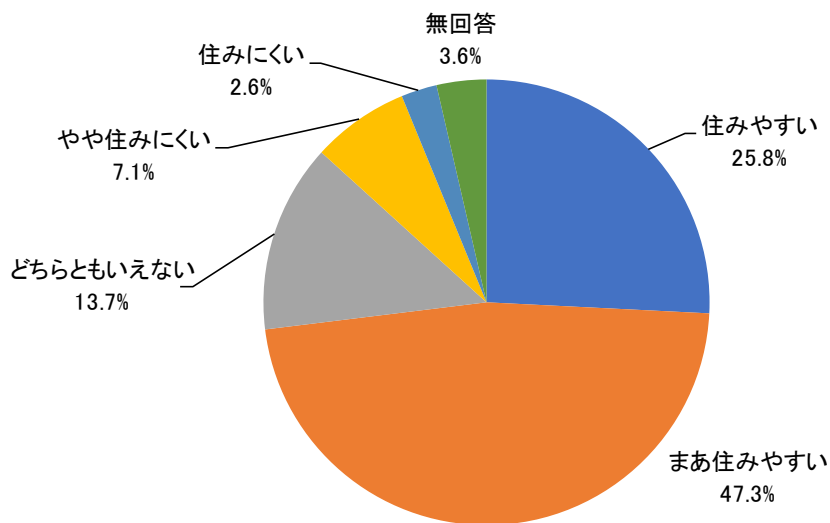
一つの質問が複数の政策に関係しているものや、1つの政策に複数の質問がある場合があります。充実度は「天理市第6次総合計画」の指標として取り入れるものとしています。

調査結果

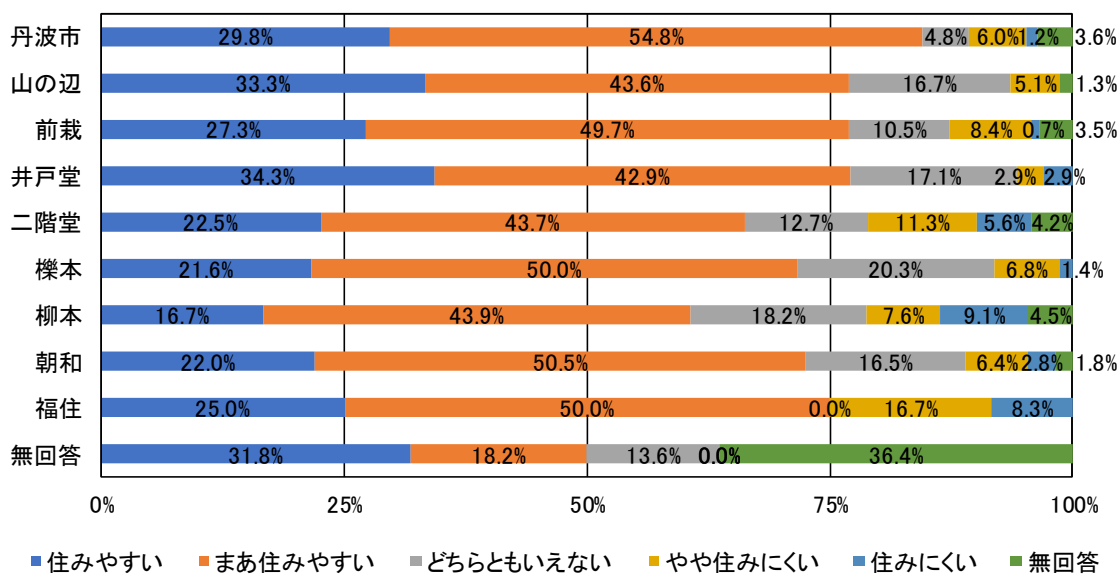
1. 住みやすさ意識

天理市は住みやすいですか。

「住みやすい」「まあ住みやすい」と回答した人を合わせると、73.1%の人が天理市を住みやすいと感じています。

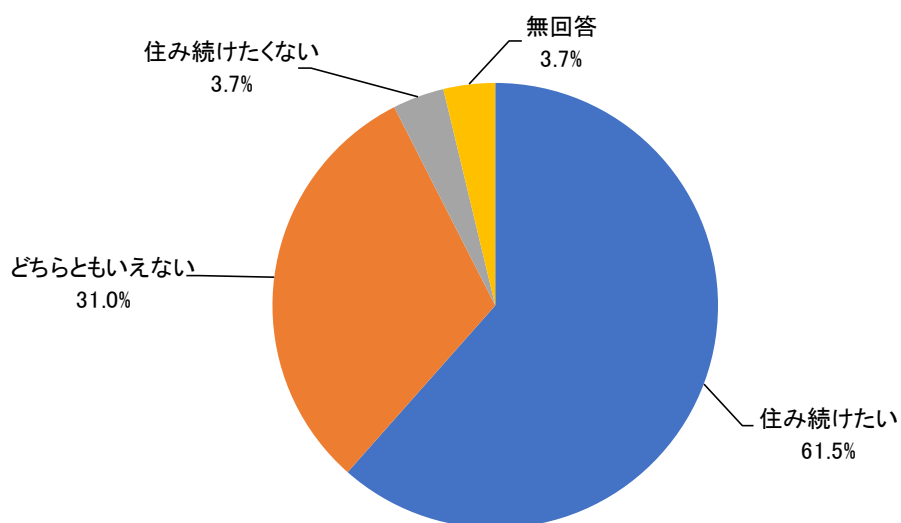


校区別にみると、「住みやすい」「まあ住みやすい」と答えた人の割合が多いのは、丹波市校区（84.6%）、井戸堂校区（77.1%）、山の辺校区（76.9%）の順となっています。

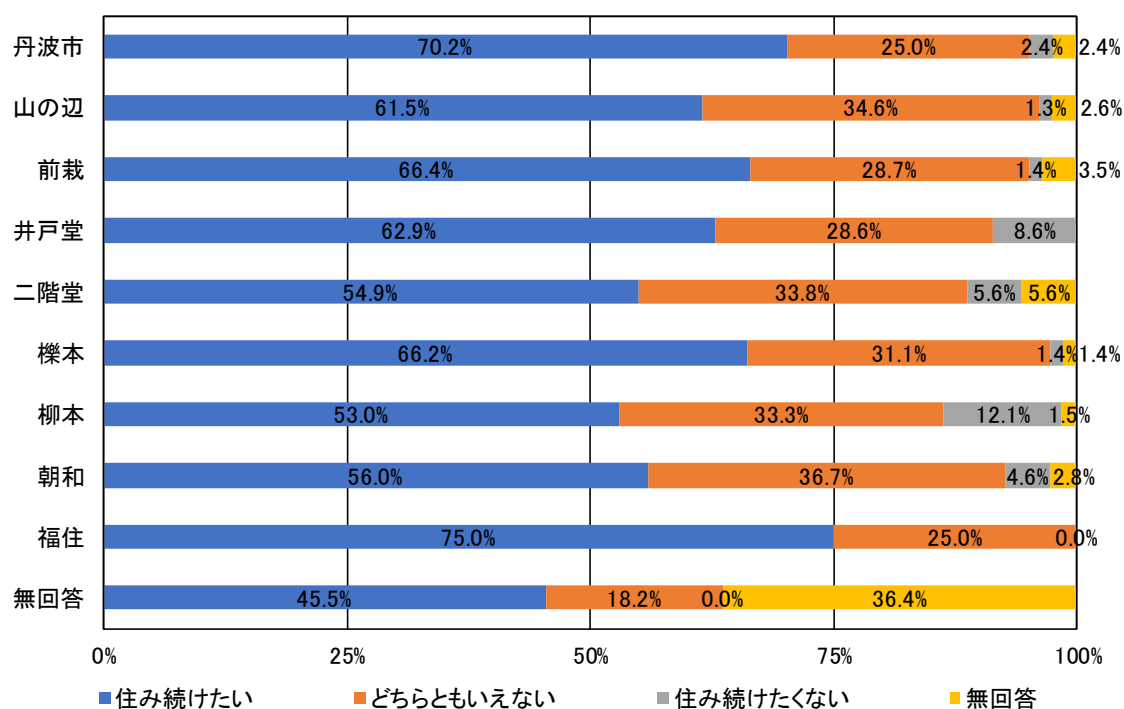


今後も天理市に住み続けたいと思いますか。

「住み続けたい」と回答した人は6割以上となっています。



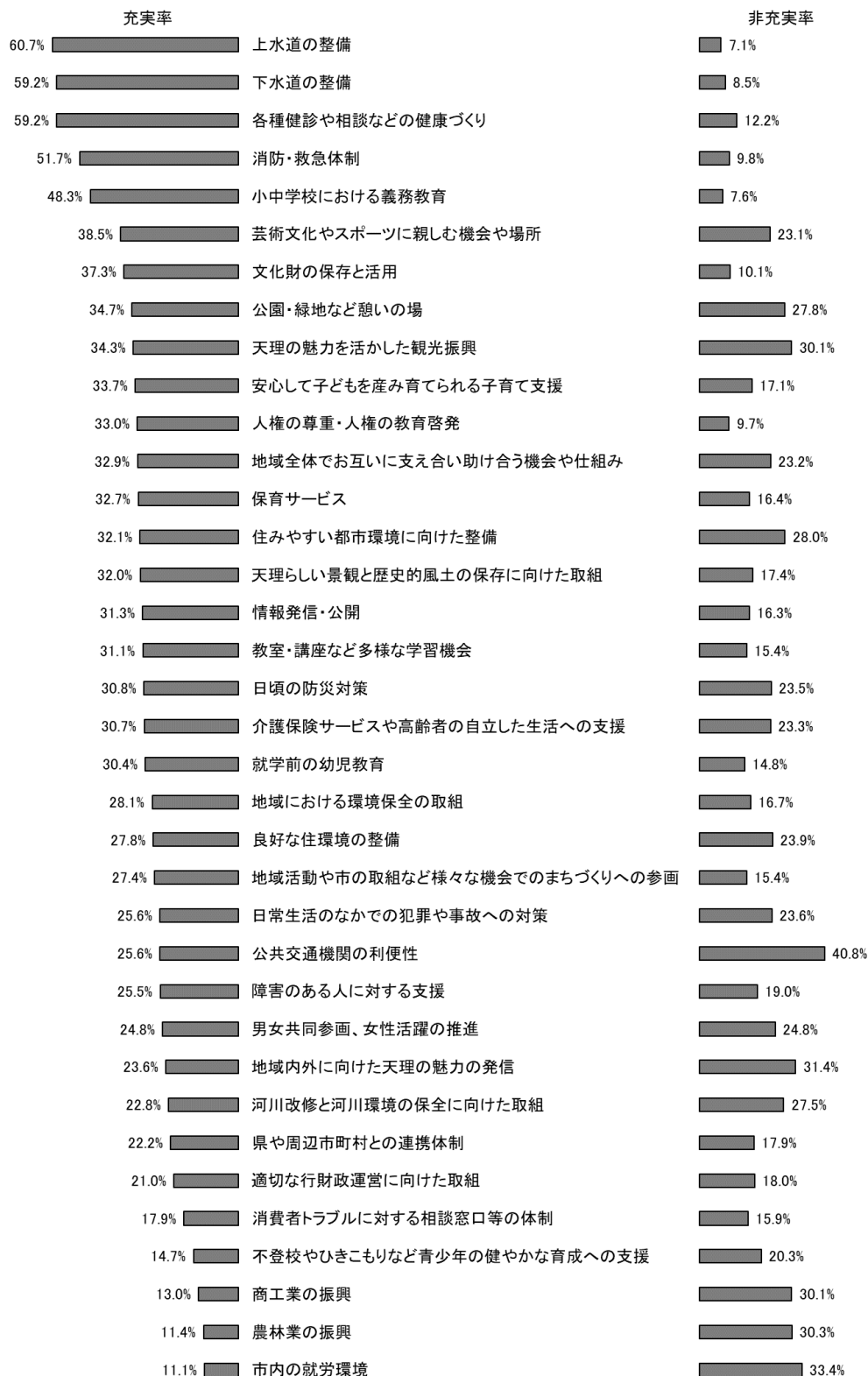
校区別にみると、「住み続けたい」と回答した人の割合が多いのは、福住校区（75.0%）、次いで丹波市校区（70.2%）、前栽校区（66.4%）となっています。



2. 充実度

市が進める次の取り組みについて、日頃どのように感じていますか。

市が進めるそれぞれの政策に対して、市民の充実度を調査しました。充実率は回答者のうち「充実している」「まあ充実している」と回答した人の割合、非充実率は「あまり充実していない」「充実していない」と回答した人の割合です。



充実率が最も高いのは「上水道の整備」(60.7%)で、続いて「下水道の整備」(59.2%)、「各種健診や相談など健康づくり」(59.2%)、「消防・救急体制」(51.7%)、「小中学校における義務教育」(48.3%)の順となりました。上位4項目については、5割以上の人が満足と感じています。

非充実率が最も高いのは「公共交通機関の利便性」(40.8%)で、続いて「市内の就労環境」(33.4%)、「地域内外に向けた天理の魅力の発信」(31.4%)、「農林業の振興」(30.3%)、「商工業の振興」(30.1%)となりました。

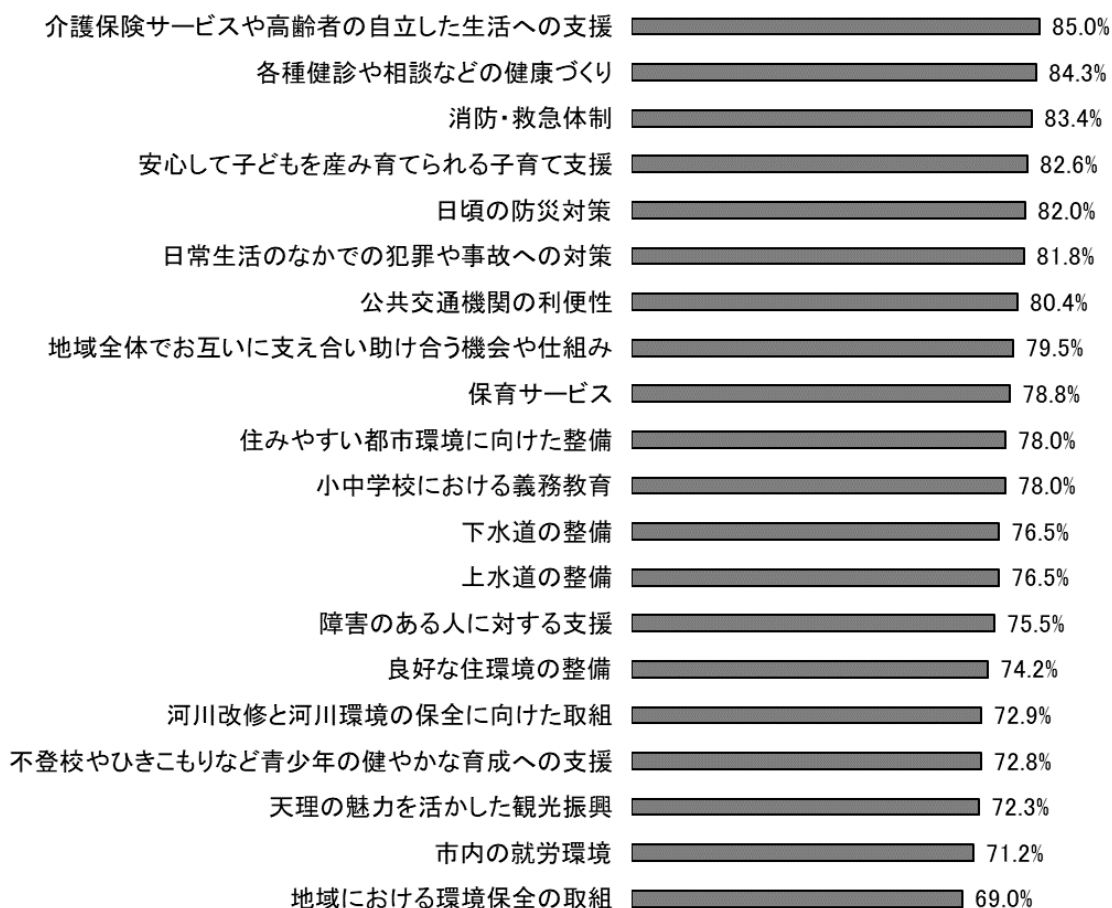
3. 重要度

市が進める次の取り組みについて、今後、どのような政策に積極的・重点的に取り組むべきだと思いますか。

市が取り組むそれぞれの政策に対して、これから先取り組むべき重要な政策であると考えてるかをお聞きしました。重要度は回答者のうち「重要」「どちらかといえば重要」と回答した人の割合です。

重要度が最も高かったのは「介護保険サービスや高齢者の自立した生活への支援」(85.0%)でした。続いて「各種健診や相談などの健康づくり」(84.3%)、「消防・救急体制」(83.4%)となりました。

重要度の高い20項目



4. 充実度・重要度一覧

	項目	充実率 (A)	非充実率 (B)	充実度スコア		重要度	
				(A)-(B)	順位		順位
1	地域全体でお互いに支え合い助け合う機会や仕組み	32.9%	23.2%	9.7%	17	79.5%	8
2	各種健診や相談などの健康づくり	59.2%	12.2%	47.0%	3	84.3%	2
3	安心して子どもを産み育てられる子育て支援	33.7%	17.1%	16.6%	8	82.6%	4
4	保育サービス	32.7%	16.4%	16.3%	9	78.8%	9
5	介護保険サービスや高齢者の自立した生活への支援	30.7%	23.3%	7.3%	18	85.0%	1
6	障害のある人に対する支援	25.5%	19.0%	6.5%	21	75.5%	14
7	就学前の幼児教育	30.4%	14.8%	15.6%	11	68.4%	22
8	小中学校における義務教育	48.3%	7.6%	40.6%	5	78.0%	10
9	不登校やひきこもりなど青少年の健やかな育成への支援	14.7%	20.3%	-5.6%	31	72.8%	17
10	教室・講座など多様な学習機会	31.1%	15.4%	15.7%	10	61.2%	32
11	文化財の保存と活用	37.3%	10.1%	27.2%	6	60.1%	35
12	人権の尊重・人権の教育啓発	33.0%	9.7%	23.3%	7	63.3%	30
13	男女共同参画、女性活躍の推進	24.8%	24.8%	0.0%	29	61.7%	31
14	天理の魅力を活かした観光振興	34.3%	30.1%	4.2%	23	72.3%	18
15	芸術文化やスポーツに親しむ機会や場所	38.5%	23.1%	15.4%	12	65.3%	28
16	地域内外に向けた天理の魅力の発信	23.6%	31.4%	-7.8%	32	67.9%	24
17	商工業の振興	13.0%	30.1%	-17.1%	34	64.8%	29
18	農林業の振興	11.4%	30.3%	-18.9%	35	60.5%	34
19	市内の就労環境	11.1%	33.4%	-22.3%	36	71.2%	19
20	日頃の防災対策	30.8%	23.5%	7.3%	18	82.0%	5
21	日常生活のなかでの犯罪や事故への対策	25.6%	23.6%	2.0%	27	81.8%	6
22	消防・救急体制	51.7%	9.8%	41.9%	4	83.4%	3
23	消費者トラブルに対する相談窓口等の体制	17.9%	15.9%	2.0%	27	68.7%	21
24	住みやすい都市環境に向けた整備	32.1%	28.0%	4.2%	24	78.0%	10
25	公共交通機関の利便性	25.6%	40.8%	-15.1%	33	80.4%	7
26	公園・緑地など憩いの場	34.7%	27.8%	6.9%	20	68.0%	23
27	河川改修と河川環境の保全に向けた取組	22.8%	27.5%	-4.8%	30	72.9%	16
28	天理らしい景観と歴史的風土の保存に向けた取組	32.0%	17.4%	14.6%	14	61.2%	32
29	良好な住環境の整備	27.8%	23.9%	3.9%	25	74.2%	15
30	上水道の整備	60.7%	7.1%	53.6%	1	76.5%	12
31	下水道の整備	59.2%	8.5%	50.7%	2	76.5%	12
32	地域における環境保全の取組	28.1%	16.7%	11.4%	16	69.0%	20
33	地域活動や市の取組など様々な機会でのまちづくりへの参画	27.4%	15.4%	12.0%	15	59.1%	36
34	情報発信・公開	31.3%	16.3%	15.0%	13	67.1%	25
35	適切な行財政運営に向けた取組	21.0%	18.0%	3.0%	26	67.1%	25
36	県や周辺市町村との連携体制	22.2%	17.9%	4.3%	22	65.7%	27

5. 分野別にみる重点政策

調査結果をもとに、充実度と重要度から第6次総合計画で市が取り組む7分野26政策について、重点政策領域にある政策を分析しました。充実度については、充実度スコアを用いています。

○充実度スコア

充実率（「充実している」「まあ充実している」と答えた人の割合）

－非充実率（「やや充実していない」「充実していない」と答えた人の割合）

充実度スコアがプラスの場合は、充実していると感じている人が充実していないと感じている人より多いということです。

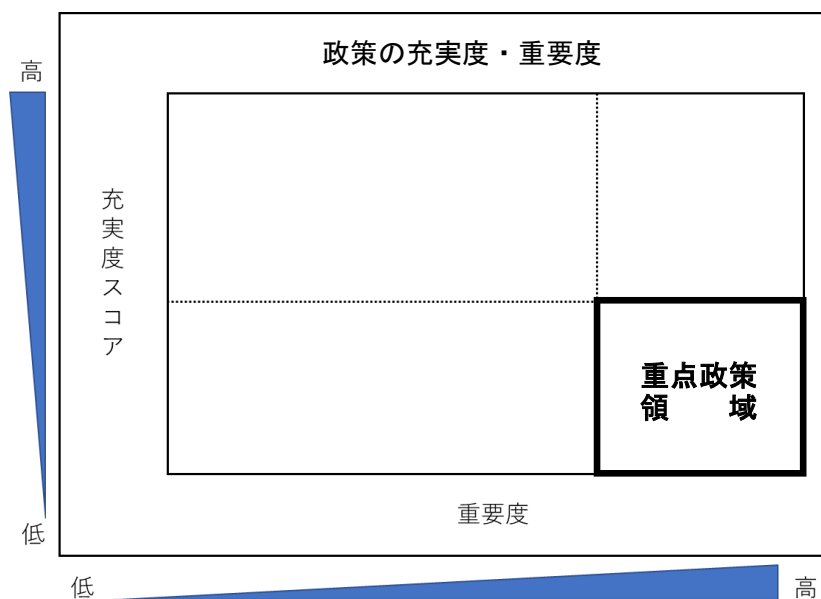
○重要度

「重要」「どちらかといえば重要」と回答した人の数÷有効回答者数

有効回答者数のうち、何%の人がその項目に対して重要だと答えているかを表しています。

《政策の分布図》

充実度スコアを縦軸に、重要度を横軸にとり、各項目の数値を点で示しています。重要度が全体平均より高く、充実度スコアが全体平均より低い領域（太線囲み部分）にある政策は、市民がまちづくりにとって重要だと感じているにもかかわらず、充実していない傾向にある政策のため、『重点政策』としました。

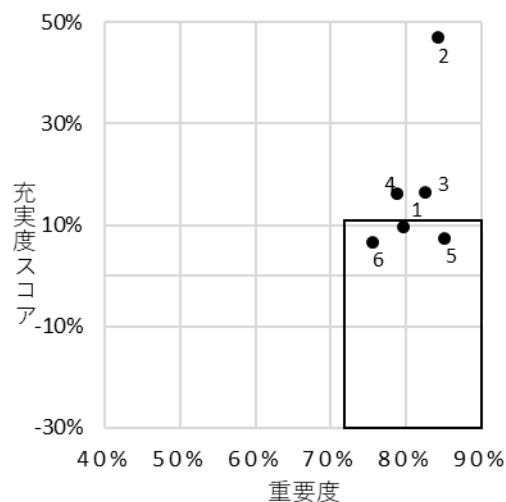


【平均値】 充実度スコア : 10.7% 重要度 : 71.8%

1)誰もが地域で安心して健やかに暮らせる「福祉」の充実

「地域全体でお互いに支え合い助け合う機会や仕組み」「介護保険サービスや高齢者の自立した生活への支援」「障害のある人に対する支援」の3項目が重点政策となっており、いずれも充実度スコアは10%以下と低くなっています。

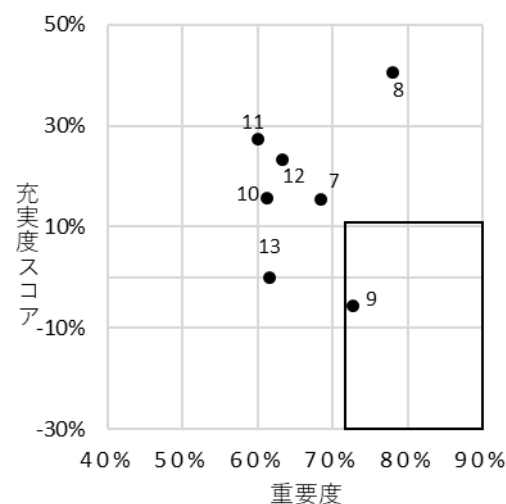
項目		充実度スコア	重要度
1	地域全体でお互いに支え合い助け合う機会や仕組み	9.7%	79.5%
2	各種健診や相談などの健康づくり	47.0%	84.3%
3	安心して子どもを産み育てられる子育て支援	16.6%	82.6%
4	保育サービス	16.3%	78.8%
5	介護保険サービスや高齢者の自立した生活への支援	7.3%	85.0%
6	障害のある人に対する支援	6.5%	75.5%



2)地域の資源や人材を活用し、一人ひとりの豊かな未来を育む「教育」の充実

「不登校やひきこもりなど青少年の健やかな育成への支援」が重点政策となっており、充実度スコアもマイナスとなっています。

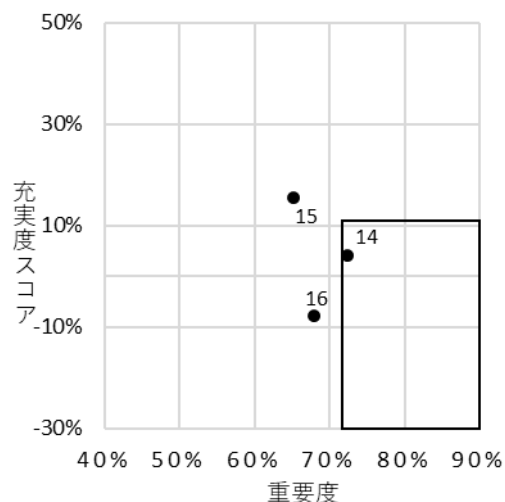
項目		充実度スコア	重要度
7	就学前の幼児教育	15.6%	68.4%
8	小中学校における義務教育	40.6%	78.0%
9	不登校やひきこもりなど青少年の健やかな育成への支援	-5.6%	72.8%
10	教室・講座など多様な学習機会	15.7%	61.2%
11	文化財の保存と活用	27.2%	60.1%
12	人権の尊重・人権の教育啓発	23.3%	63.3%
13	男女共同参画、女性活躍の推進	0.0%	61.7%



3)天理ならではの魅力を活かした「賑わい」の創造

「天理の魅力を活かした観光振興」が重点政策となっています。「地域内外に向けた天理の魅力発信」は、充実度スコアは低いものの、重要度は平均を下回っています。

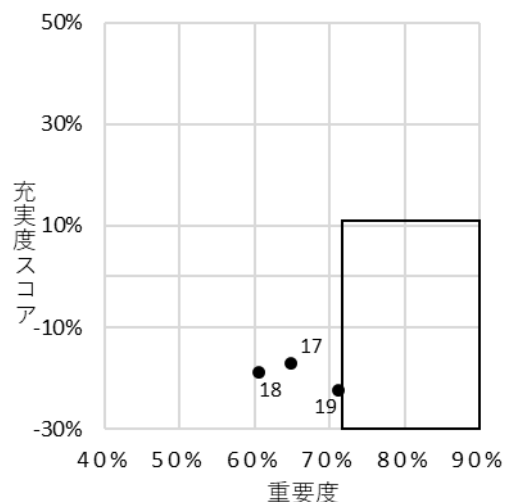
項目		充実度 スコア	重要度
14	天理の魅力を活かした観光振興	4.2%	72.3%
15	芸術文化やスポーツに親しむ機会や 場所	15.4%	65.3%
16	地域内外に向けた天理の魅力の発信	-7.8%	67.9%



4)活力あふれる「産業」の推進と安心して働ける場の創出

3項目とも充実度スコアは非常に低くなっていますが、重要度も平均を下回っています。

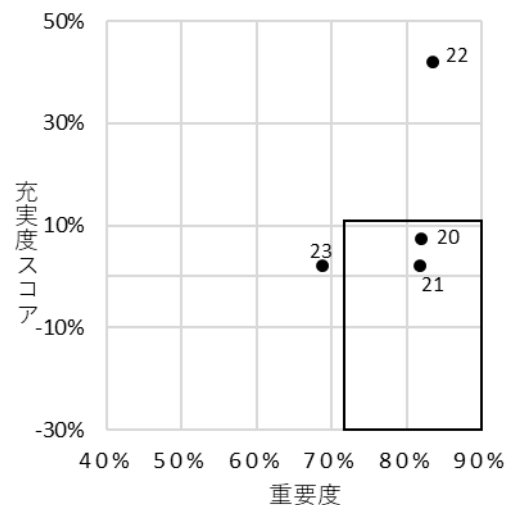
項目		充実度 スコア	重要度
17	商工業の振興	-17.1%	64.8%
18	農林業の振興	-18.9%	60.5%
19	市内の就労環境	-22.3%	71.2%



5) 災害や社会変容に備えた「安全・安心」して暮らせるまちづくりの確立

「日頃の防災対策」「日常生活のなかでの犯罪や事故への対策」が重点政策となっています。「消防・救急体制」は充実度、重要度ともに非常に高くなっています。

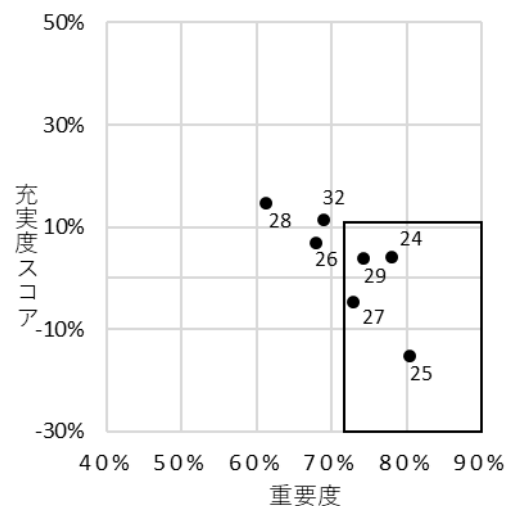
	項目	充実度 スコア	重要度
20	日頃の防災対策	7.3%	82.0%
21	日常生活のなかでの犯罪や事故への対策	2.0%	81.8%
22	消防・救急体制	41.9%	83.4%
23	消費者トラブルに対する相談窓口等の体制	2.0%	68.7%



6) 都市基盤の整備と環境保全による快適で住みやすい「都市環境」の確立

「住みやすい都市環境に向けた整備」「公共交通機関の利便性」「河川改修と河川環境の保全に向けた取組」「良好な住環境の整備」が重点政策となっています。

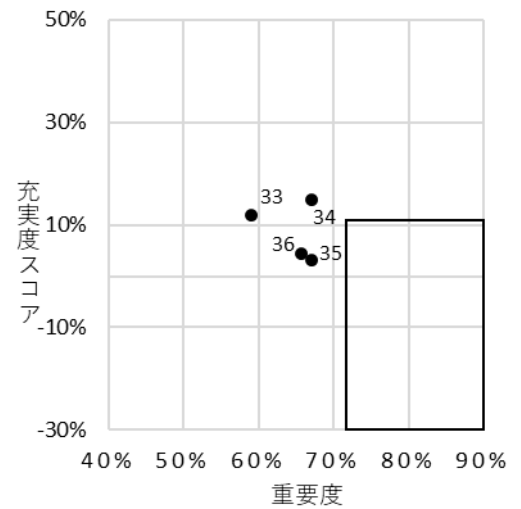
	項目	充実度 スコア	重要度
24	住みやすい都市環境に向けた整備	4.2%	78.0%
25	公共交通機関の利便性	-15.1%	80.4%
26	公園・緑地など憩いの場	6.9%	68.0%
27	河川改修と河川環境の保全に向けた取組	-4.8%	72.9%
28	天理らしい景観と歴史的風土の保存に向けた取組	14.6%	61.2%
29	良好な住環境の整備	3.9%	74.2%
30	上水道の整備	53.6%	76.5%
31	下水道の整備	50.7%	76.5%
32	地域における環境保全の取組	11.4%	69.0%



7)多様な連携・協働による持続可能な「行財政運営」の推進

「適切な行財政運営に向けた取組」「県や周辺市町村との連携体制」の充実度スコアが平均よりも低くなっています。また、すべての項目の重要度も平均を下回っています。

項目		充実度 スコア	重要度
33	地域活動や市の取組など様々な機会でのまちづくりへの参画	12.0%	59.1%
34	情報発信・公開	15.0%	67.1%
35	適切な行財政運営に向けた取組	3.0%	67.1%
36	県や周辺市町村との連携体制	4.3%	65.7%



6. 施策指標値の分析

提供している行政サービスが本来必要とされているものなのか、また効果が出ているものなのかを把握するために、各施策の達成度を測る「整備率」など行政サービスの供給量を表す視点だけではなく、「市民がどう感じているのか」といった視点が重要となります。

そこで第5次総合計画の施策の進捗を測るため、「市民の感じ方」や「市民の行動の有無や頻度」などについて調査しました。

指標値は、問1（市が進める取り組みについて）で「充実している」「まあ充実している」と回答した人の割合、問2（市が進めてきた取り組みについて）で「満足している」「まあ満足している」と回答した人の割合、問17～問20（文化活動や防災等について）で「はい」と回答した人の割合を示しています。

※指標値を前年度と比較

→ 「±<1%」 ↗ 「±<3%」 ↘ 「±≥3%」

1) 文化に触れ心豊かにたくましく生きるまち

節（政策）	施策	指標名	前年度 指標値	指標値	比較
心豊かでたくましい児童・青少年の育成	就学前教育の充実	幼児教育が充実していると感じている市民の割合	33.6%	30.4%	↘
	義務教育の充実	義務教育が充実していると感じている市民の割合	38.4%	48.3%	↗
	特別支援教育の充実	特別支援教育体制が充実していると感じている市民の割合	19.2%	31.1%	↗
	青少年の健全育成	青少年が健全に育成されていると感じている市民の割合	23.6%	14.7%	↘
誰もが尊重される地域社会の実現	人権教育の推進	人権の尊重・人権教育の推進がされていると感じている割合	29.3%	33.0%	↗
	男女共同参画社会の推進	男女共同参画が推進されていると感じている市民の割合	24.4%	24.8%	→
市民が主体的に参画する生涯学習社会の形成	生涯学習の充実	多様な学習機会が充実していると感じている市民の割合	29.8%	31.1%	↗
	スポーツ・レクリエーションの振興	スポーツをする機会や場所が充実していると思う市民の割合	28.3%	38.5%	↗
	市民文化活動の振興	芸術文化に親しむ催しや活動が推進されていると感じている市民の割合	30.8%	38.5%	↗
	環境教育の推進	学校や地域での環境教育の推進が図られていると思う市民の割合	25.4%	34.3%	↗
	文化財の保護と活用	文化遺産の保存と活用に満足していると感じている市民の割合	38.0%	37.3%	→

2) 生涯いきいき暮らせるまち

節（政策）	施 策	指標名	前年度 指標値	指標値	比較
健康でいきいき暮らせる 環境づくり	健康づくり環境の整備	各種健診や相談など健康づくりの推進に 満足している市民の割合	52.5%	59.2%	
	保健活動・疾病予防の促進	長期的な病気や障害を抱えていると感じ ている市民の割合	35.5%	24.9%	
	地域医療体制の充実	安心して医療を受けることができると感 じている市民の割合	62.5%	44.8%	
高齢者がいきいき暮らせ る環境づくり	高齢者支援体制の充実	高齢になったときも安心して生活できる 答えた市民の割合	32.0%	30.7%	
	高齢者の生きがい対策の推 進	高齢者の生活および自立の支援に満足し ている市民の割合	26.9%	30.7%	
	介護予防の推進	介護予防・介護保険サービスの充実に満 足している市民の割合	25.2%	30.7%	
	介護保険サービスの充実				
障害者がいきいき暮らせ る環境づくり	障害者支援体制の充実	障害者への支援に満足している市民の割 合	19.3%	25.5%	
	障害者の社会参加の促進				
子どもを安心して育てら れる環境づくり	家庭における子育ての支援	家庭における子育て支援に満足している 市民の割合	21.9%	33.7%	
	保育サービスの充実	保育サービスの充実に満足している市民 の割合	22.5%	32.7%	
自立を支援する地域福祉 の充実	地域福祉活動の推進	ボランティア活動・地域活動の支援に満 足している市民の割合	21.4%	29.3%	
	自立を支える社会保障の推 進	社会保障制度が充実していると感じてい る市民の割合	20.4%	24.2%	

3) にぎわいと活力あるまち

節（政策）	施 策	指標名	前年度 指標値	指標値	比較
にぎわいと活力を創る産 業の振興	活力ある工業の振興	企業誘致の促進や工業の振興に満足して いる市民の割合	9.8%	13.0%	
	魅力ある商業・サービス業 の振興	商店街への活性化など、商業振興に満足 している市民の割合	10.2%	13.0%	
	農林業の振興	農林業振興に満足している市民の割合	8.8%	11.4%	
豊かな地域資源を活用す る観光交流の推進	魅力ある観光の振興	魅力ある観光の振興に満足している市民 の割合	14.3%	34.3%	
	国際交流の推進	国際交流活動を支援されていると感じて いる市民の割合	13.8%	22.9%	

4) 環境を大切にしていこまち

節（政策）	施 策	指標名	前年度 指標値	指標値	比較
環境保全と環境への負荷抑制	ごみの減量化とリサイクルの推進	ごみの処理、減量・再資源化の対策に満足している市民の割合	49.3%	47.4%	
	廃棄物の適正な処理と再資源化				
	環境への負荷抑制	公害等の環境汚染の防止対策に満足している市民の割合	29.6%	29.0%	
	環境保全活動の推進	地球温暖化対策など環境保全が推進されていると感じている市民の割合	18.1%	19.9%	
豊かな自然環境の実現	緑豊かな憩いの場の整備	公園・緑地など憩いの場の整備に満足している市民の割合	32.5%	34.7%	
	河川環境の整備	河川改修の推進と河川環境の保全に満足している市民の割合	20.0%	22.8%	

5) 安全で快適なまち

節（政策）	施 策	指標名	前年度 指標値	指標値	比較
安全・安心な体制づくりの推進	地域防災体制の確立	日頃から防災対策を行っている市民の割合	35.0%	33.9%	
	災害に強いまちづくりの推進	災害時の緊急避難場所を知っている市民の割合	76.8%	77.2%	
	消防・救急対策の充実	消防・救急体制の充実に満足している市民の割合	44.1%	51.7%	
安全な生活環境の整備	交通安全対策の推進	交通安全対策の推進に満足している市民の割合	28.2%	25.6%	
	地域防犯体制の充実	地域安全パトロールなどの防犯対策に満足している市民の割合	29.7%	25.6%	
	安全で豊かな消費生活の充実	消費トラブルに適切に対応できていると感じている市民の割合	13.3%	17.9%	
適正な土地利用の推進	計画的な土地利用の推進	適正な土地利用の推進に満足している市民の割合	9.4%	13.7%	
	市街地整備の推進	市街地の整備に満足している市民の割合	21.4%	24.8%	
快適な生活環境の整備	すべての人に配慮したまちづくりの推進	まちのバリアフリー化の推進に満足している市民の割合	15.5%	17.3%	
	都市景観と歴史的環境の保全	天理市らしい景観がつけられていると感じている市民の割合	35.4%	32.0%	
	良好なすまいの提供・住環境の整備	良好な住環境の整備に満足している市民の割合	26.5%	27.8%	
	上水道の整備	上水道の整備について満足と感じている人の割合	57.2%	60.7%	
	下水道の整備	下水道の整備について満足と感じている人の割合	55.4%	59.2%	
	総合的な道路・交通体系の整備	道路の整備に満足している市民の割合	29.9%	25.1%	

6) みんなでつくる開かれたまち

節（政策）	施 策	指標名	前年度 指標値	指標値	比較
情報の共有化と市民参画の推進	情報発信の充実と適正な情報公開	広報紙「町から町へ」が役に立っていると感じている市民の割合	59.9%	57.8%	
	市民等との協働の推進	広く市政に参加できる機会が保障されていると感じる市民の割合	16.7%	27.4%	
	地域情報化の推進	ネットワークを活用した行政サービスの充実に満足している市民の割合	20.2%	22.9%	
	地域を支える組織・人材の育成	この１年間に何らかのボランティア活動を行ったことがある市民の割合	24.4%	27.4%	
効率的な行政経営の推進	財政健全化の推進	財政健全化の推進に満足している市民の割合	15.3%	21.0%	
	行政経営の推進	市の行政が効率化されていると感じている市民の割合	14.1%	15.4%	
	職員の人材育成	市の窓口における職員対応に満足している市民の割合	48.6%	47.0%	
	組織・機構改革の推進	職員の人材育成と組織改革に満足している市民の割合	13.7%	19.3%	

7. 10年後の天理市について

10年後の天理市の姿

分野別にみると、「福祉」が256件と最も多く、次いで「産業」が61件、「都市環境」が56件となっています。

分野	関係する政策	主な意見
福祉	地域福祉(64件) 健康・保健・医療(7件) 子育て支援(103件) 高齢福祉(73件) 障害福祉(9件)	・全ての世帯に優しく偏りのないまち ・老若男女が声をかけあい助け合う環境が整っているまち ・地域住民が主体となって健康予防を行っていけるまち ・子供を預けて働く環境が整っているなど子育て世代に優しいまち ・高齢者にやさしいまち ・障害を持つ人への取り組みが十分に行われているまち
教育	就学前・学校教育(14件) 青少年・生涯学習(5件) 文化財(3件) 人権・男女共同参画(2件)	・子供を安心して保育園や小学校、中学校に通わせる事が出来るまち ・思春期や不登校の子供たちへの支援が充実しているまち ・山の辺の道をはじめ、市内にある文化財、史跡を活用し活気あるまち ・天理で暮らしていることに誇りを持って自慢できる様な、一人一人にそれぞれ違う者同士が認め合えるまち
賑わい	観光・国際交流(9件) 文化・スポーツ(6件) 魅力創造(11件)	・近鉄天理駅を起点とした観光ルートをつくり初めての人でも来てみたいと思うまち ・日本の音楽・スポーツの中心としてなくてはならないまち ・全国から知られる天理ならではの魅力を感じられるまち
産業	農林業(7件) 商工業(26件) 雇用・就労(28件)	・農業に対して安心できるまち ・既存の産業を受け入れるだけでなく、先進産業・成長産業を受け入れる気運が高いまち ・若い世代が安心して住む事ができ、就労環境が整った永住したくなるまち
安全・安心	防災(7件) 防犯・交通安全(8件) 消防・救急(1件) 消費生活(1件)	・全ての市民が安心して住める災害に強いまち ・犯罪や事件、事故が少なく子供たちが日々安全に過ごせるまち ・安心・安全なまち ・消費者が喜ぶサービス補償があるまち
都市環境	土地利用・道路・交通(43件) 緑・河川・景観(6件) 住宅(3件) 上下水道(0件) 環境保全(4件)	・道路が整備されバリアフリーなまち ・抜本的に河川改修や排水路の建設が推進され、絶対に水害のおきないまち ・空き家が条例等により解消されているまち ・自然環境のことも考えながら暮らせるまち

分野	関係する政策	主な意見
行財政 運営	行政経営(24件) 広域連携(0件)	・地域の人たちの活動や支援の充実したまち ・ボランティア募集などの情報が広報紙で伝わるまち ・収入と支出をよく考え効率的な行政を行う模範的なまち
その他	その他(53件)	・若者が多く活気のあるまち ・人口が増加するまち ・奈良市、橿原市に負けない県の中核都市となるまち

これからの天理市に必要な施策や取組

分野別にみると、「福祉」が205件と最も多く、次いで「都市環境」が93件、「産業」が72件となっています。

分野	関係する政策	主な意見
福祉	地域福祉(14件) 健康・保健・医療(11件) 子育て支援(91件) 高齢福祉(78件) 障害福祉(11件)	・地域全体で支えあい助け合う仕組みづくり ・色々な世代が交流できる場の充実 ・路上喫煙を厳しく取り締まる条例の制定 ・健康長寿への取り組み ・預かり保育、保育施設の拡充 ・病児保育への支援 ・自家用車が使えない高齢者のための交通機関の確保(免許返納後の支援など) ・老人ホームや介護施設の充実 ・障害者が働きやすい場と支援者を増やす
教育	就学前・学校教育(18件) 青少年・生涯学習(10件) 文化財(1件) 人権・男女共同参画(3件)	・児童一人ひとりを見られるように小・中学校の教員の数を増やす ・学童保育の環境を整える(学校の空き教室を利用し、敷地内に学童を作って欲しい) ・夏休みや土日を使って、子どもが学校以外で様々なことを学べる機会を増やしてほしい(例:LEGO 教室、プログラミング教室、科学の実験教室、キャンプ、植物や昆虫を専門家といっしょに探す等) ・大和・柳本古墳群が世界遺産となるよう市・県が一体となって取り組む ・差別・いじめ・虐待をなくす
賑わい	観光・国際交流(11件) 文化・スポーツ(6件) 魅力創造(11件)	・箱モノの概念を廃し、自然、天然、在りのままの素材を生かした観光を展開し、インバウンドを始めとした観光客に来て貰える観光都市を目指す ・アーティスト、アスリートの育成 ・マラソン・自転車・ヒルクライム大会、スポーツ合宿の誘致 ・石上神宮・大和神社・桃尾の滝といった天理市が誇る名所のPR ・町ごとに特異な分野を持つ事が望ましい

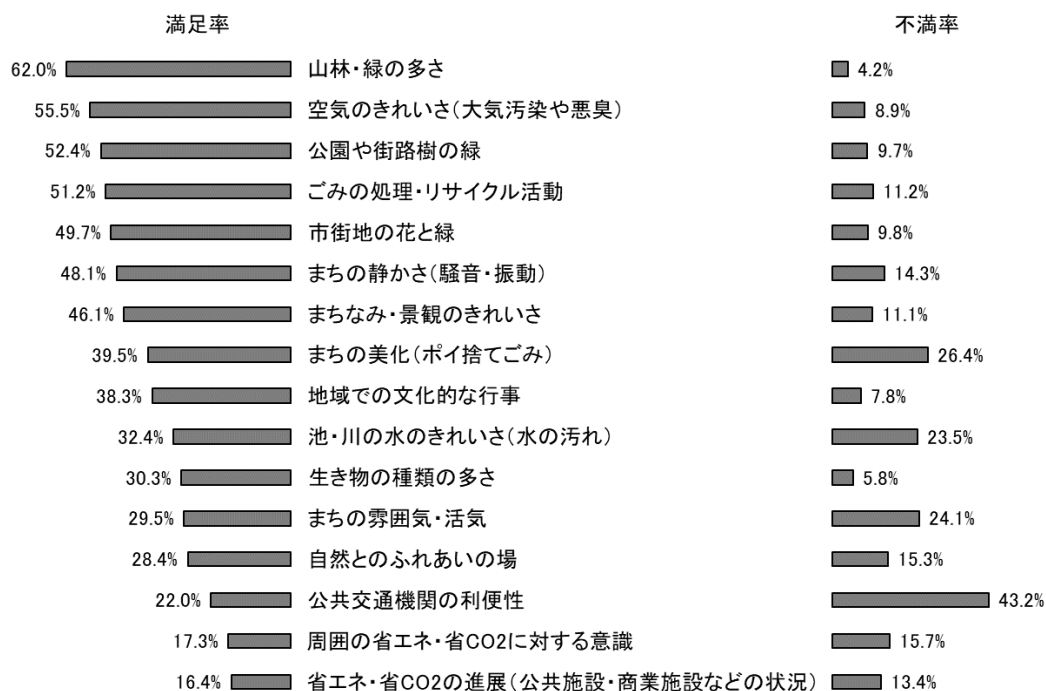
分野	関係する政策	主な意見
産業	農林業(28 件) 商工業(15 件) 雇用・就労(29 件)	・天理駅前商店街の活性化、イベント強化 ・工場・施設の誘致 ・第 1 次産業の後継者不足による廃業への対策 ・天理市農産物の PR 及び販売の拡充、農業ビジネスの充実 ・若者からお年寄りまでが快適に就労できる企業、職場の確保 ・保育士の待遇改善など保育現場の働きやすい環境づくり
安全・安心	防災(4 件) 防犯・交通安全(4 件) 消防・救急(0 件) 消費生活(1 件)	・防災訓練や防災啓発のリーフレットづくり ・災害時に必要な物のデモンストレーション、配布のための集会 ・安全パトロールの充実 ・危険運転しているドライバー(騒音バイク含む)の取り締まり ・高齢者などスーパーにいけない人たちのための支援策
都市環境	土地利用・道路・交通(60 件) 緑・河川・景観(21 件) 住宅(8 件) 上下水道(1 件) 環境保全(3 件)	・天理市内だけで全ての事が完遂できるような住環境を目指す ・歩道の分離帯をつくるなど歩行者・自転車の安全な道づくり ・公共交通機関の充実 ・子どもが遊べ、みんなが憩える公園の充実 ・川、溝等の環境の見直し ・美しいまちづくりへの取り組み ・空き家対策と都市計画と若者住宅支援を総合的に組み合わせたおもいきった施策を打ち出してほしい ・上下水道の整備 ・ごみが落ちていないきれいなまちづくり
行財政運営	行政経営(39 件) 広域連携(0 件)	・市内の町村で町作りに向けた意識が出来上がったボトムアップで運営できる市政 ・インターネット予約や、検索、情報収集のしやすさ、分かりやすさ ・土日しか休みがない人でも書類発行ができるよう休日に開庁する
その他	その他(27 件)	・若い世代が住みやすいまち(保証・補助金制度など) ・ずっと住み続けたいと思う人口を増やす

8. 環境意識について

「環境の保全と創造」に向けた取組を推進するにあたり、環境について意識調査をしました。

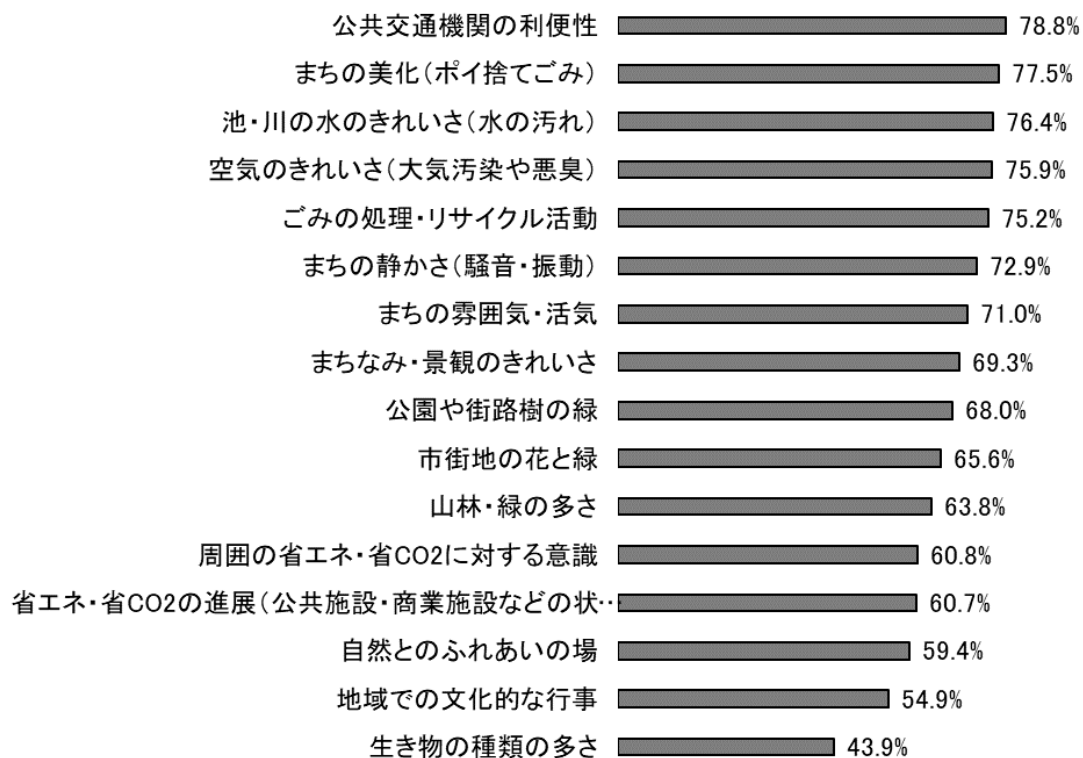
満足度について

満足率は、回答者のうち「満足している」「まあ満足している」と回答した人の割合、不満率は「やや不満である」「不満である」と回答した人の割合です。最も満足率が高かったのは前回と同様「山林・緑の多さ」で、上位5項目は前回・前々回と同じでした。最も不満率が高かったのは「公共交通機関の利便性」で、上位4項目は前回と同じでした。



今後の重要度について

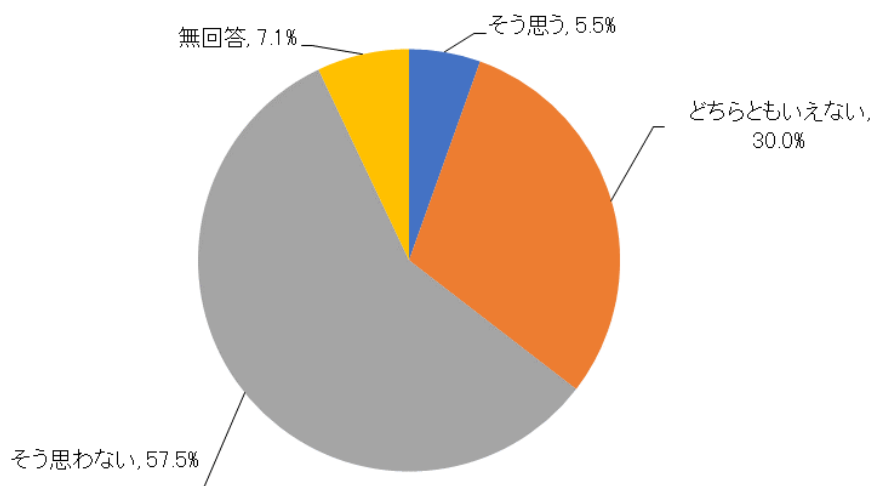
重要度は、回答者のうち「重要である」「どちらかといえば重要」と回答した人の割合です。最も多かった項目は「公共交通機関の利便性」でした。



9. 男女共同参画について

社会情勢や地域の実情に対応した男女共同参画のまちづくりを進めるために、天理市が取り組むべき課題と今後の施策の方向性を明らかにすることを目的として、男女共同参画に関する意識調査を実施しました。

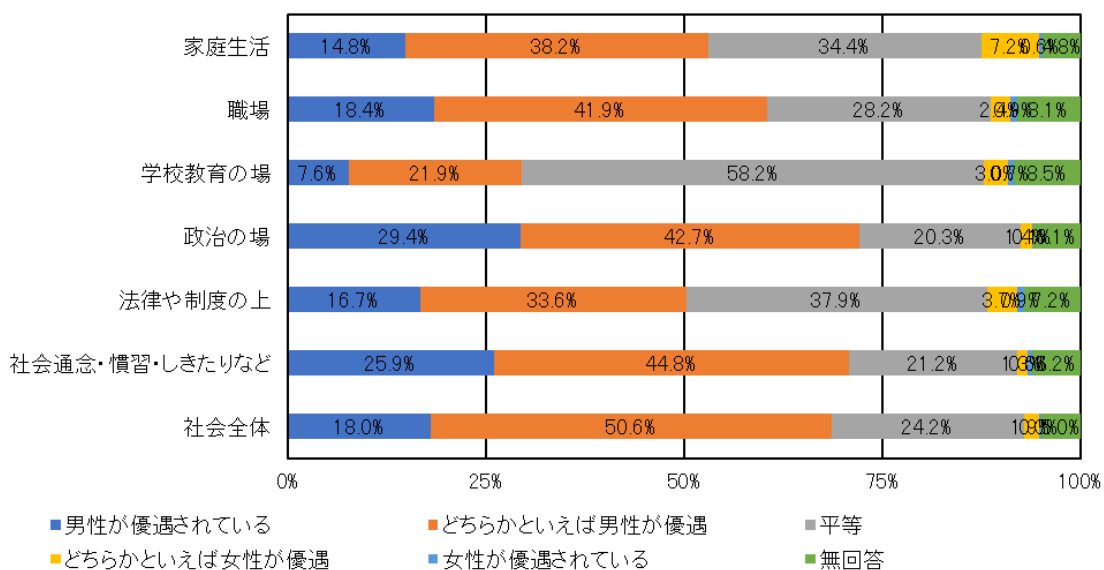
「男は仕事、女は家庭」という考え方についてどう思われますか。



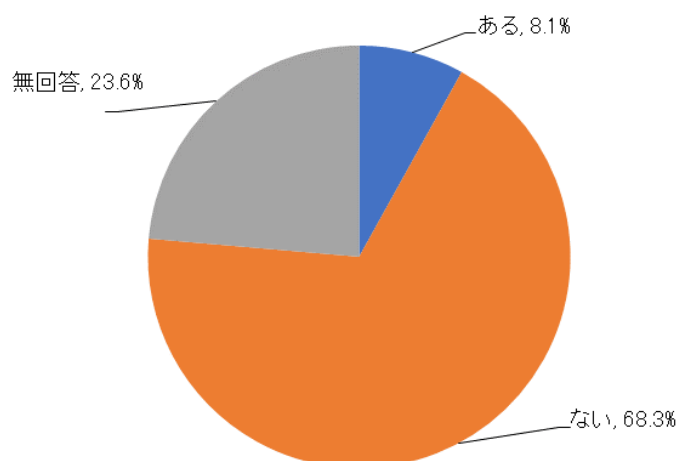
社会生活における次の場面において、男女平等だと思いますか。

7つの場面における男女の平等感について、「平等」と答えた人の割合が最も高かったのは「学校教育の場」が58.2%、次いで「法律や制度の上」が37.9%でした。

「学校教育の場」以外の項目では、全体的に「男性が優遇」「どちらかといえば男性が優遇」されていると感じている人の割合が高くなっており、中でも「政治の場」「社会通念・慣習・しきたりなど」については全体の7割以上を占めています。

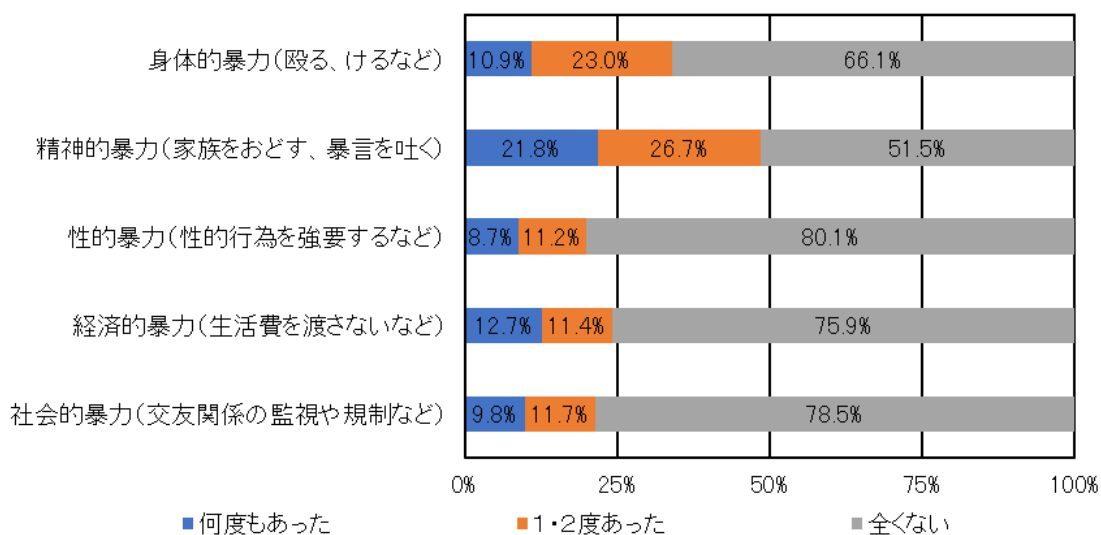


これまでに配偶者、パートナー、恋人からドメスティック・バイオレンス(親密な関係にあるパートナーからの暴力)を受けたことがありますか。



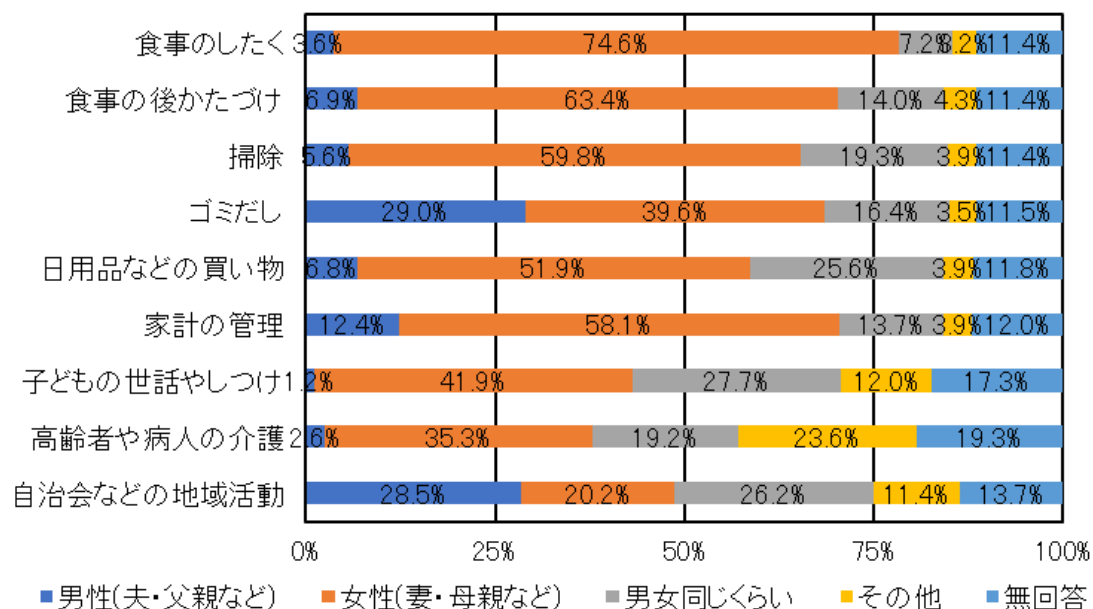
配偶者、パートナー、恋人からドメスティック・バイオレンスを受けたことがある人の割合は、全体の1割近くになっています。

暴力の形態として、「精神的暴力」が48.5%と最も多く、続いて「身体的暴力」が33.9%、「経済的暴力」が24.1%、「社会的暴力」21.5%、「性的暴力」19.9%となっています。



あなたの家庭では、次のような役割は、現在どなたが主に担当されていますか。

すべての分野で女性の割合が高くなっています。特に「食事のしたく」が7割以上、「食事の後かたづけ」が6割以上、「掃除」「家計の管理」が6割近くとなっています。男性は他の分野に比べ「ゴミだし」「自治会などの地域活動」の割合が高くなっています。



自由意見

市への意見・提案として寄せられた回答の中から、第6次総合計画の政策体系上の章（分野）・内容別に代表的なものを抜粋して、市の対応方針と共に掲載しています。327 名の方からご意見等をいただき、延べ回答件数は 554 件でした。

分野	項目	件数
1 誰もが地域で安心して健やかに暮らせる「福祉」の充実	福祉/社会保障	35
	医療	20
	子育て	30
2 地域の資源や人材を活用し、一人ひとりの豊かな未来を育む「教育」の充実	教育	15
	生涯学習/文化/スポーツ	13
	人権	3
3 天理ならではの魅力を活かした「賑わい」の創造	観光/イベント	22
4 活力あふれる「産業」の推進と安心して働ける場の創出	農林業	18
	商工業/まちの活性化	19
5 災害や社会変容に備えた「安全・安心」して暮らせるまちづくりの確立	防災	7
	防犯	15
	交通安全	21
	救急	9
6 都市基盤の整備と環境保全による快適で住みやすい「都市環境」の確立	道路整備/バリアフリー	52
	公共交通機関等	46
	公園/憩いの場	21
	河川環境整備	18
	まちづくり計画/景観	19
	上下水道	12
	ごみ/リサイクル	16
	環境/公害/美化	20
7 多様な連携・協働による持続可能な「行財政運営」の推進	情報提供/広報	8
	行財政運営	9
	市職員/市民サービス	19
	市議会	8
	ボランティア	5
8 その他	まちづくり全般	18
	当アンケート内容	11
	その他	45
合計		554

1 誰もが地域で安心して健やかに暮らせる「福祉」の充実

福祉/社会保障

■地域包括ケアシステムに関心があります。住民の選択を心構えの上に、医療、介護、福祉が一体的に提供されることがイメージされていますが、近年医療だけでなく、生活、福祉、育児の問題に関するような、中年、高齢者の引きこもりが後々に目立ちはじめていますと実感しています。人に優しいまちづくりを進めるためにはそのような住民の声、声を出せない方々の生活を知る人の声を是非聞いて頂きたいです。部署横断的な「丸ごと」の努力を求めます。(前栽・40代男性)

▶「地域包括ケア」推進のため、住民のみなさまのニーズを把握して、生活支援体制の整備を図るべく、市内各地域において「支え合い、助け合い活動」創出のための取組を増やすことに努めます。令和2年度、地域福祉の方向性を示す地域福祉計画を策定する過程においても、他部署・他機関と十分に連携しながら、住民のみなさまの声を反映させていきます。

■身体障害者の就労や相談支援等の充実と天理市独自の施策を作って欲しいです。(山の辺・40代女性)

▶身体障害者の方の就労については、障害福祉サービスの中に就労移行や就労継続支援等がございますので担当課へご相談願います。身体障害者の方の相談支援につきましては、相談窓口を設けておりますので、担当課もしくは、相談支援事業委託先の(社福)だるま会へご相談ください。

■選ばれた3000人の80代女性としての意見です。私の周囲では老人ばかりで、毎日杖をついて1人で買い物に行く姿を見かけます。1人暮らしの場合、食べることで精いっぱい。憲法の国民の権利には程遠く感じます…。今後、誰でもいつでも自由に参加できる目的のある場所、出来れば授産所のようなほんのわずかでも老人が参加できる、生きるための目標を与えてほしいです。何をしてもお金がかかります。行動出来ない日々ほど勿体ない。目的あつての健康だと思います。(丹波市・70代以上女性)

▶生きがいを持って生活されることは大切です。本市では、市立公民館やメディカルセンター2階で様々な種類の介護予防教室を開催しています。特にメディカルセンター2階では、高齢の方のボランティア活動も紹介しています。また、地域住民のみなさまが運営されるサロンや体操教室などもあります。そういった場所へのご参加で、その人に合った生きがいを見つけていただければと考えています。通いの場などについての詳しい情報は、市や地域包括支援センターへお問い合わせください。

■高齢者が集まって話し合える様な場所が近くに出来たらいいなと思います。高齢に成ると家より出て行くのも大変になるので近くで有ったら良いなと思う。(前栽・70代以上女性)

▶地域のみなさまの近くにある場所として、市立公民館で介護予防教室を開催していますので、ご利用ください。また、地域のみなさまの居場所としてのサロンや体操等の教室などを始められないかとお考えの方は、市や地域包括支援センターができるだけサポートさせていただきます。ご相談ください。

■まちづくりにも関わることですが、障害のある方が安心して出かけられる道路や場所の充実。(前栽・60代女性)

▶本市の障害関連施策の方向性を位置付けている天理市第3次障害者福祉基本計画において定めているとおり、公共施設等のバリアフリーの推進を図るとともにユニバーサルデザインの推進を図り、安全・安心に暮らせる環境づくりに努めて参ります。

■私にとって高額な市県民税を払っていますが、その割に自分に関係のないところばかりに税金を使われている気がします。これからもっととしをとり、不安ばかり大きくなります。死ぬまで安心して暮らせる街づくりに力を入れてほしい。(前栽・50代女性)

■高齢者も安心して生活出来る町(丹波市・70代以上女性)

▶本市では、地域における支え合いや助け合いを大切に「共に支え合うマチ天理」の実現を目指して、市民一人ひとりが、その人らしく生き生きと、住み慣れた地域で暮らし続けられるまちづくりに取り組んでいます。市民生活に直結する「福祉や安心・安全」などの取組のより一層の充実に努めます。

医療

■健康保険料、介護保険料が高いのももっと安くならないか。(前栽・70代以上)

▶国民健康保険、後期高齢者医療保険は、加入者が納める保険料と公費を主な財源として、加入者の病気やけがの治療に必要な医療費の給付などを行っています。保険料率は、国保については毎年奈良県から示される標準保険料率を参考に設定しており、後期高齢者医療については奈良県広域連合が奈良県統一の保険料率を設定しておりますが、今後も医療費の増加が見込まれることから、その引き下げについては困難な状況となっております。また、介護保険について、皆様が御利用された本人負担分以外の介護サービスの料金は、介護保険料で50%、残り50%を公費(税金)で賄うことと国の制度で定められているため、これ以上介護保険料を下げることはできません。

■人間ドックの費用補填する検査項目を増やして欲しい。例えば胃カメラ、大腸内視鏡検査、脳検査等および検査でひっかかった時の再検査費用。(二階堂・50代男性)

▶人間ドック検査項目の拡大については、国民健康保険財政を考慮しながら委託医療機関との連携を継続したいと考えています。胃カメラについては費用を追加することで実施可能です。大腸内視鏡検査は検診ではなく医師の指示による検査となります。脳ドックについては、人間ドックと重複でなければ助成制度があります(人間ドックも同様に申請にあたり条件があります)。健診(検診)結果による精密検査は保険診療となります。

子育て

■最近一人親家庭が増えており、特に未就学児がいる家庭では、保育園に預けられなければ親は働くことも出来ず、生活が出来なくなります。待機児童をなくせるよう、配慮願いたい。(朝和・60代男性)

■待機児童が多すぎる。申請してもなかなか保育所に入れないし、市役所の人もあいまいな説明と態度。小規模ばかり増やしても根本的な解決になっていません。子育て支援を謳うなら、まず保育所を増やしてください。今は働く母が大半だと思います。(樺本・20代女性)

▶待機児童対策は優先の課題と認識しています。対策としては、待機児童は0歳~2歳児が多いため、民間の小規模保育事業者との連携を実施する予定です。また、全体の受入拡大を図るため、幼稚園のこども園化など幼稚園と保育所の再編についても検討しているところです。また、幼稚

園も6時までの長時間預かりを実施する園を随時増やして対応できるよう努力していきます。入所の選考基準は、公平を期するため、より必要度の高い方に入所していただけるよう設けていますのでご理解いただきたいと思います。

■子育てについて感じる事。地域での協力は必要であるが子供の子育て・しつけに関しては親としての自覚が少なくなっているように感じる。(二階堂・60代女性)

▶就学前の各年齢対象の子育て教室を実施し、子どもと一緒に遊んだり子育て講座を聞いたりする機会を提供できるよう努めています。

■「はぐーる」について。0か月～4か月までは、ママにこと言う場所があって、そこでは4ヶ月までの母親同士悩みを言える立場であったり、育児に疲れた時にゆっくりできる場所ではあるのですが、4か月を過ぎるとすこやかホールという場所になり、すこやかホールは大きく走りまわっている子の中で、4か月以上(まだやっと首がすわった様な子)を見ないといけなかったり、おもちゃで遊ぶのもままならない子を母親としてヒヤヒヤしながらゆっくりする場所として来ているハズなのにゆっくりもできず、逆に疲れるので4ヶ月になったからといって「すこやかホールに行ってください。」と言うのは不満です。せめて、1才くらいまでは事故等がない様に別のクラスを作るなりして欲しいです。2才や3才のお子様を持つお母さんも、逆に4か月過ぎの子が寝ている横で我が子が走ったりすると、常に目が離せなくなり、お互いしんどいと思います。(前栽・30代女性)

▶ママにこ以外にも、「はぐーる」では子育て教室を開催しています。2～5か月児対象の「B P」、4～10か月児対象の「ひよこ教室」「かるがも教室」があります。また、お母さん同士でグループを作ってもらっての貸館もご利用できます。ご意見を参考にしながら、事業を検討していきます。

■少子化が進むなかで、安心して子供を産んで育てられるように、利用できる行政サービスの広報をもっとたくさんすること。(前栽・60代女性)

▶天理市の広報、ホームページや電子母子手帳アプリにて、情報発信に努めていきたいと考えています。

■幼稚園の預かり保育について。月～金まで毎日預かることができる園や長時間預かることのできる園がある一方で、週三回14時～16時までというのは、朝和幼稚園だが、市内では二番目に児童数が多いのに預かり保育が充実していないのは困る。預かりが充実すればもっと働ける人が増えて市が活性化すると思う。(朝和・30代女性)

▶長時間預かりについては、市内の幼稚園で随時増やしていけるよう努力しています。

2 地域の資源や人材を活用し、一人ひとりの豊かな未来を育む「教育」の充実

教育

■就学前の子どもたちへの教育を充実させてほしい。(前栽・30代女性)

▶職員の研修会等を毎年実施し、保育研修も通じて就学前教育の充実に努めています。

生涯学習/文化/スポーツ

■公民館活動において、職員の人数が減ったり、活動に対し規則をたてに「しぼり」が多すぎます。もっと高齢者が張り合いのある活動が出来るように配慮して頂きたいです。集える場所を提供して、公民館をもう少しゆるく開放して頂きたい切にお願いします。(柳本・70代以上女性)

▶公民館を利用される方々が安全に気持ちよく使っていただくためのルールを守りつつ、地域の皆様の活動の支援に努めます。

■老人のスポーツの場を作ってほしい。(櫛本・60代女性)

▶市内には杉本町にグラウンド・ゴルフ場、白川ダム公園内の白川ダム運動場ではゲートボール場がございます。また、長柄運動公園内には、ウォーキングルートを設置し、各所に筋力アップと健康維持を目的とした健康遊具を設置しています。市の体育館においても多様なスポーツに対応でき、用具の貸出等も行っています。体力測定のほか、様々な教室も長柄運動公園指定管理者エスエスケイの事業で展開していますので、一度お問い合わせいただければと思います。

3 天理ならではの魅力を活かした「賑わい」の創造

観光/イベント

■古墳等の公園化、高齢化で寄付した方が増えてきている。市の管理にして観光資源にしていけばどうか。山の辺の道周辺に多数分布しているから。(朝和・60代男性)

▶山の辺の道周辺を含め、市内には多数の古墳が所在しています。市では条件の整った古墳から順次国史跡に指定することを目指すとともに、活用を図っていくことにしています。

■自然を活かした天理夏フェスの開催。(朝和・40代男性)

▶天理駅前広場コフフンを中心に、定期的に音楽イベント等を開催しています。令和3年度中には、なら歴史芸術文化村が開村する予定ですので、奈良県とも連携協議し、天理の賑わい創出に取り組んでまいります。

■観光で人を集めるべき。遊べる施設、見学できるところ。イベントは昔楽しんだ夏祭りや秋祭り、夜店、花火大会や盆踊り大会などを地区ごとに有志が発散してみんなが協力してやっていく。(丹波市・50代)

▶山の辺の道、石上神宮、長岳寺等の豊かな観光資源を有している本市にとって、年々増加する訪日外国人や国内観光客の取り込みは好機かつ重要であると認識しております。また、地域で行っている祭りや花火大会等を、多くの人に来ていただけるようPRしてまいります。

■天理市は自然災害を受けにくい環境を活かして農林業（生産地）、観光資源を充実させ、観光客の誘致に力を入れてほしい。大阪万博の来場者をそのまま国内外に帰すのではなく必ず天理（奈良）を経由（滞在）して帰すことを目指してほしい。(前栽・50代男性)

▶天理ブランディングプロジェクト「めぐみ めぐる てんり」により、天理市にあるスポーツ・芸術文化・食・信仰・自然、そしてヒトといった魅力ある「めぐみ」を統一的に市内外へ発信しています。今後も天理市の魅力を発信し、観光客の誘致に力を入れていきます。

4 活力あふれる「産業」の推進と安心して働ける場の創出

農林業

■気軽に農業ができる窓口がほしい。(レンタルでもいいので)(丹波市・40代男性)

▶長柄町と柳本町の2ヵ所において、所有者の方が市民農園を開設されております。ご利用いただければと思います。

■生活の基本は自然の恵みであります。天理は立地条件からして商工業都市にはなりえません。小さい面積ですが、農林業の充実、復興を目指し、地道に取り組んでほしい。農林業は一人の努力だけでは成り立ちません。長い時間をかけ後継者を育ててほしい。10年後には放棄地だらけになります。個人の努力ではどうにもなりません。(樺本・70代以上)

▶農業においては個人だけでなく地域・集落で取り組むことが重要と考えるなか、国の交付金を活用した共同活動(農用地、水路、農道等の保全管理)を実施し、保全管理に努めておられる地域も多くございます。それらを担う担い手や地域の育成・確保にあたり、新規就農者の確保や集落営農組織化へ向けた取組みを今後も継続してまいります。

■農産品(特に無農薬)を手軽に購入できる場所があってほしい(二階堂・30代男性)

▶市内においてもJ Aならけん主体による天理ほのぼの市開催やA コープファーマーズ樺本東店での販売、柳本マルシェのような地域主体による定期直売市のほか、本市でも天理駅前広場にてコフフンマルシェを毎月第2・4日曜日に開催しております。なお、生産者のなかには化学肥料・化学合成農薬を低減するエコファーマーに認定された方もおられますので、奈良県ホームページにてご確認いただければ幸いです。

■放置された土地が多い(山の辺・70代以上男性)

▶耕作放棄地の所有者に向け農地中間管理機構へ農地の貸付けを促しています。

■近年、山・田畑の害獣被害が酷く、その為農業・林業の衰退に拍車がかかっている。そのみならず、山を荒らされる事によつての土砂崩れも起き(大雨の時に限らず)、又、害獣の落とすマダニの被害で生活のみならず体にも多大な負担と不安がかかっている。山間部では、囲いも完全には出来ないのでも市の協力無しでは日々の生活も生命も守れない。人口は少ないかもしれないが、山間部に住む天理市民にもっと目を向けて安全に昔のような生活が送れるように助けて頂きたい。※日々、イノシシや鹿に怯えています。日中でも遭遇する事も多々有り、敷地内にも入ってくる有様です。(山の辺・40代女性)

▶イノシシ・シカについては猟友会による捕獲数の増加に向けた集中駆除の実施や、農作物被害のための電気柵の設置補助等を継続して行っております。今後も継続して猟友会ならびに天理警察署等の関係機関と密に連携した活動を行うとともに情報提供等の啓発活動を行っていきたいと考えます。一方、地域の皆様には、集落内の収穫残さや不要果樹等のエサ場をつくらない、耕作放棄地などの隠れ場所をなくすなどの予防にご協力いただきますようお願いします。

■杉柵を活用する。雑木林がある。その雑木林で子供たちがあそべるようになってほしい。また、大雨が降っても土砂崩れしないように住宅地から 100m くらいは雑木林で保全地帯を作る。(丹波市・60 代男性)

▶集落に近い森林については、美的景観の維持・形成に配慮した施業の推進などに努めるよう考えるとともに、土砂崩れを防止するには、森林が有する機能を維持するために施業放置林を減少させる間伐等の実施をしております。引き続き、森林の有する機能を維持していくよう努めてまいります。

■農業の担い手の方針。土地の活用方法。農業を企業化にする。(福住・50 代男性)

▶担い手確保に向け、新規就農者の育成及び集落営農を促進するとともに、農業経営の効率化を図る担い手へ貸し出す事業（農地のマッチング）を推進していきます。

商工業/まちの活性化

■アーケード街でシャッターの下りている店が増えてきて活気がなくなって寂しい。(丹波市・70 代以上女性)

▶「ミュージックストリート」などのイベントや「Art-Space TARN」での作品展示やワークショップを行うことにより、天理駅前から商店街へと、人の流れを誘導する取組みを、地域関係団体等と共に行っています。

■大学他、教育機関との協同強化（丹波市・60 代）

▶現在天理市では天理大学・奈良県立大学と連携協定を締結し、行政の施策や事業等への連携を進める一方、そうした学生の貢献を行政施策貢献学生認定制度として制度化し、相互連携の強化を図っております。

■遠方からの親類や友人など未訪問者があっても、市内や近郊に手軽に泊ってもらえる宿泊施設が無いです。シティーホールや民泊施設が近くにあればと思います。(朝和・70 代以上女性)

▶市内には気軽に宿泊していただける施設がございます。最近では、平成 30 年 8 月に天理駅近くに「モリノゲストハウス」が、同年 10 月には、二階堂上ノ庄町にルートインホテルズ系列の「グランヴィリオホテル奈良-和蔵-」がオープンいたしました。ぜひご利用ください。

■天理市は子どもが遊べる場所が非常に少ないと思います。ひとつでも大型公園などの施設があるとよいと思います。年中通して遊べ、まわりには食事也能する商業スペースがあり、駐車場も有ると市外からも人が集まり財政も潤うのでは？と思います。唐古は広いだけなので一度行くともう行かないし、未就学の子や 3 才以下の小さな子を連れて行ける場所は今の天理には有りません。子どもや孫と天理に行こう！と思えるような町づくりに期待しています！（丹波市・30 代女性）

▶天理駅前広場コフフンでは、ブランコ、健康遊具、巨大トランポリンやすりばち状の大型遊具がございます。JR 天理駅高架下の南団体待合所では、絵本や子どもが遊べるスペースがあります。また、広場内に駐車場と地域産の食材を使ったレストランもございます。多世代でご利用していただける施設となっておりますので、ご家族のみなさまでお越しのうえご利用いただければと存じます。

■今後も様々なイベントも実施して、さらに天理の文化や医療と連携しながら、天理大学や天理医療大学、天理よろづ相談所病院など、地域住民と関わっていけばもっと発展するのではないかと思います。また、10代や20代にわかりやすく、天理市の取り組みをもっと発信してほしい。（櫛本・20代女性）

▶天理駅前広場コフフン及び天理駅南団体待合所では、子育て世代や高齢者の方々が参加していただけのイベントが多数開催されています。また現在は、行政主導のイベントよりも、地域団体などが主催となって開催されるイベントが多くなっています。今後も、イベント情報も含め、本市での取り組みについて、積極的に広報していきたいと存じます。

■現状から見て、これ以上人口が増えることはないと思うので、アウトレットやショッピングモールの誘致等で訪れる人の数を増やすべき。（山の辺・30代女性）

▶天理市企業立地支援条例により企業に対して優遇制度を設けております。天理市での企業進出が魅力的であると考えていただけるよう、誘致を推進してまいります。

5 災害や社会変容に備えた「安全・安心」して暮らせるまちづくりの確立

防災

■大雨や災害時の避難場所として各校区の公民館が開設されていますが「すべて持参しなさい」というのは大雨の中どうやって毛布などをはこぶのでしょうか。せめて用意してください。防災について市民に優しい対策を取ってください。対策が不十分です。（前栽・60代女性）

▶本市では、備蓄物資の補充や民間事業者との防災協定の締結など必要物資の確保に努めておりますが、各ご家庭で、3日分程度の食糧・水などを備蓄していただくようお願いしております。風水害で避難される際にも1日分程度の食糧や飲料等非常用品をお持ちいただくようお願いしております。また毛布などにつきましては、一定数を公民館に備蓄しており、風水害等の避難時にはご活用いただいておりますが、今後も補充に努めてまいりたいと考えております。

防犯

■最近、犯罪のニュースをよく見るので、女性が夜道でも安心して歩けるように防犯カメラの設置を拡張して欲しい。ゴミ捨て場のゴミが散らかっていたり、川にゴミを捨てる人がいたり、アイドリングしている人がいるが、その人たちに向けての呼びかけやポスター等を広めてほしい。（二階堂・20代女性）

▶本市では、防犯カメラの有効性や地域の自主防犯意識が高まりつつあることを踏まえ、今年度から自治会が主体となって設置される防犯カメラに対する補助金交付事業を導入しました（今年度は募集終了）。来年度も、防犯カメラ設置の拡充を後押しするため、期間を設けて募集を行う予定です。ごみ集積場所の管理は地元自治会にお願いしておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

■FBなどでオークワ、ツタヤ付近での不審者発見の案内を見っていますが、警察との協力のもとに防ぐという行動はできないでしょうか？付近に警官を見たことがありません。情報だけでなく対策をお願いしたい。（井戸堂・30代男性）

▶警察が認知した犯罪や不審者に関する情報については警察署と共有を図り、また、本市や教育委員会が独自に認知した情報は、内容に応じてeメール天理やSNS等を通じて市民に情報発信

するとともに、警察署との共有を図っています。また、当該情報を基に警察署による警戒活動を始め、本市や防犯ボランティアによる防犯パトロールを随時実施しています。今後も引き続き、これらの取組の強化を図ってまいります。

交通安全

■見通しの悪い場所でもミラーが付いていないところが多い。暗い所が多い。子供の交通安全教育が出来ていない。飛び出しが多すぎる。他の県から越してきたが今までこんなことはなかった。小学生から大学生まで。(井戸堂・30代女性)

▶本市では、明るい環境づくりを推進するため、今年度から自治会に対して、防犯灯新設の募集を始めました(今年度の募集は終了しています。)。来年度も期間を設けて募集を行う予定です。交通安全教育については、幼稚園や保育園等を始めとした交通安全教室を警察や交通安全母の会と連携して行っています。また、通学路での飛び出し防止のための看板(飛び出し坊や等)を必要に応じて設置しています。今後も引き続きこれらの取組の強化を図ってまいります。

6 都市基盤の整備と環境保全による快適で住みやすい「都市環境」の確立

道路整備/バリアフリー

■バリアフリーがさらに進んだ街づくりを希望します。(前栽・50代男性)

▶都市計画道路に代表される道路交通網や公共施設については、新設・改良のタイミングでバリアフリー化を進めてきました。また、公共交通機関や関連施設等についても、連携を図りながらバリアフリー化を推進しているところであり、自動車や歩行者の交通機能、まちづくりとの整合性から必要性や実現可能性等の検証を通じ、コンパクトで持続可能な集約型の都市形成を目指していきます。

■市の中心部だけでなく、田舎道の隅々まで道路の点検をお願いします。河川の汚れ、道路の悪さを感じています。(朝和・70代以上男性)

▶年に2回建設部と上下水道局で市道全般の点検を行っています。日頃も監理課でパトロールを実施し、危険な箇所については補修等を行っているところではありますが、市民の皆様にも市道上で危険な箇所があれば、市監理課まで通報いただけたらと思います。

■長柄運動公園から北への道路を早急に着工して開通してほしい。(朝和・70代以上男性)

▶九条バイパスは、平成28年12月9日付で都市計画決定され、奈良県が主体となって事業が進められているところです。本市においても県市連携により効率的な道路整備の促進に努めます。

■高齢の母が自転車で天理駅(地下)に駐輪しますが、駐車場から地上へ上がる際、ベルトコンベアに自転車の車輪を乗せて上がるのがつらいそうです。コンベアの速度に合わせると、階段が足が辛い。自転車で乗れるエレベータをつけてほしいです。(樺本・30代女性)

▶天理駅前地下自転車等駐車場では、高齢者、身体の不自由な方などのために、介助用の優先コーナーの設置や乗降のお手伝い等を行っています。乗降に際して支障が生じた場合には、従事員にお声掛けをしていただくか、駐輪場入口付近のインターホンを活用していただくことで、従事員が速やかに対応し、利用者の皆様の利便性向上に努めてまいります。

公共交通機関等

■天理はとても好きな街です。高齢のため運転免許を返納したが、バス料金が負担なので他の町や県のように、無料バスや格安で乗車出来るようにしてほしい。(櫛本・70代以上)

▶市では、コミュニティバスやデマンドタクシーを運行させていただいております。1回のご乗車につき、コミュニティバスについては、西部線 100 円、苅原線 190 円、また、デマンドタクシーについては、西・南・北エリア 300 円、東エリア 500 円でご乗車していただけます。

■交通機関をもっと充実させてほしいです。(前栽・70代以上)

■自家用車が無くても生活できる公共交通機関の整備をしてほしい。将来買物難民になる可能性がある。(朝和・60代男性)

■柳本では車がないと生活ができない。JR もバスも、駅やバス停が近いところに住んでいればよいが、そうではない場所に住んでいると利用しづらい。校区内に生活用品や食料品を買える場所もほぼない。いちよう号も柳本まで来ない。若いうちは運転もできるので良いが、この先が不安。(柳本・40代女性)

▶市では鉄道駅や民営のバス停から概ね半径 700m以上離れている公共交通空白地帯を中心に、コミュニティバスやデマンドタクシーを運行させていただいております。スーパーマーケットや医療機関等に停留所を設置しておりますので、ご利用ください。また、柳本・朝和校区については、ならコープと移動販売に関する協定を締結し、水・金曜に移動販売車を運行しています。ご利用ください。

■前栽駅前駐車場が放置車両が多く目立ちます。再整備して有料駐車場にしてください。駅側の通路の整備もしてください。道路に駐輪していて歩行も大変です。駐輪の時も大変です。(井戸堂・30代男性)

▶近鉄前栽駅前の自転車等駐車場については、1人でも多くの方が利用できるよう地域ボランティアの方々や市職員等により定期的に整理を行っています。長期間放置している自転車等については、警告の上、破砕処分を行うなど、駐輪スペースの確保に努めています。また、駅側通路については、今年度に整地を行い、通行しやすい環境を整えました。今後も駐輪場利用者のマナー啓発も含め、引き続き利用される皆様の利便性向上に向けた取組を進めてまいります。

公園/憩いの場

■近年、数週間ヨーロッパの都市で暮らしたが、街中に樹木の茂った素晴らしい公園など、老若男女がゆったりと憩える場があった。天理市にもそのような公園の整備をして、街の成熟度を高めてもらいたい。(前栽・70代以上女性)

▶現在、新しい都市公園の建設計画は持っていませんが、公園施設長寿命化計画に基づき、安心・安全な公園施設整備に努めているところです。今後も既存の公園をより良く利用していただけるよう努めてまいります。

■近年、子供たちが遊ぶ場が激減しています。安全に遊ぶ場所をつくってほしいです。コフフンは大変良かったです。(井戸堂・50代男性)

- ▶コフフンをご利用いただき誠にありがとうございます。今後も子どもたちが安全に楽しく過ごすことができるように施設の運営に努めてまいります。

河川環境整備

■大和川の洪水対策（二階堂・50代男性）

- ▶国、県、及び大和川流域の市町村が、大和川流域総合治水対策協議会を組織し、治水対策を進めています。

まちづくり計画/景観

■景観では街路樹の銀杏は樹の部分は道路への視界の邪魔になり、実がなると臭いの臭さに気持ち悪くなります。（山の辺・60代女性）

- ▶市内主要道路街路樹につきましては定期的な剪定作業による景観維持保全に努めており、道路標識等の視認の妨げとなる街路樹につきましては随時選定を行っております。今後も引き続き、景観保全や視認の確保に努めてまいります。

上下水道

■他の地域に比べて水道代がすごく高いと思います。もう少し値段を下げてほしいです。（前栽・30代）

- ▶各市町村の水道事業は、独立採算制を原則としており、主にお客様からの料金収入によって事業を運営しています。市町村によって、地域ごとに水源の種類や水質、人口、事業規模、地理的条件などが違うため、水道水の製造及び給水に要する費用や施設の維持管理に要する費用（原価）が異なり、水道料金に地域差が生じることになります。人口減少等により料金収入も減少し、厳しい財政状況が続いておりますが、市民の皆様が大切に水道水をご使用いただいていることを認識し、今後も、水源の有効活用やコスト削減等に加えて計画的な施設更新を実施することで、現行の料金を少しでも維持しつつ、安全で安定した水の供給に努めてまいりますのでご理解とご協力をお願いします。

ごみ/リサイクル

■ごみ分別が細かすぎる。もっとほかの県や市の分別法も参考にしてほしい。「このゴミは回収できません」とシールを貼られたゴミが、業者回収の集合住宅のゴミ置き場に勝手に捨てられる原因になるのでは？（前栽・50代女性）

- ▶分別収集については、リサイクル推進の観点から重要なものと考えております。住民の皆様ルールを順守いただけるよう今後とも「町から町へ」にて広報に努めます。

環境/公害/美化

■隣が空き家で半壊して困っているが、市役所から見に来ていただいても一向に前に進みません。早く取り壊してほしいです。（山の辺・70代以上女性）

- ▶空き家であっても、個人の財産であり、所有者が適正に維持管理すべきであるので、天理市空き家等対策計画に沿って関係機関と連携しながら行政指導を行います。

■1人1人が自分の手の届く範囲内で美化、清掃を努めることが全体のまちづくりに大切な考え方だと思う。（丹波市・60代男性）

▶一人でも多くの方が自分の手の届く範囲内で美化を意識・行動していただけたらありがたいです。

■ごみのポイ捨てが多い。(中身が入ったペットボトル) (櫛本・40代女性)

▶年4回市内でボランティア参加による清掃を行っておりますが、基本的には市民一人一人の美化の自覚が不可欠です。

7 多様な連携・協働による持続可能な「行財政運営」の推進

情報提供/広報

■町から町への文字を一回り大きく。色刷りの文字の色は濃い色に。(二階堂・60代女性)

▶掲載する情報量に対する紙面スペース量のバランスを勘案しながら、大きくできる文字は大きくし、より見やすい紙面作りを行います。色に関しては、色覚障害者も見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しながら、より見やすい色使いを行います。

行財政運営

■限られた予算の中で市として「やること」と「やらないこと」を明確にして全国モデルとなるような行政運営に期待しています。(櫛本・40代男性)

▶今後、市税等の大幅な伸びが期待できない中、施設の老朽化対策に要する経費の増大が想定されています。このような状況の中、本市では、平成30年12月に策定した「財政構造改革2019」により、令和元年度から令和10年度までの10年間を計画期間として改革に取り組んでいくこととしています。令和2年度の予算編成においても、限られた財源の中で手段の適正性をはじめ緊急性、重要性、優先性をしっかり判断し、メリハリの利いた財政運営を目指して取り組んでいくこととしています。そして、今後10年を見据えてスリムで筋肉質な財政構造へと変革を図っていきたいと考えています。

市職員/市民サービス

■天理市単独で提供が完結するサービス・施設は少ない。他の市町村との連携サービスのさらなる充実を計ること。(前栽・60代男性)

▶本市は、山添村、川西町、三宅町、田原本町と「大和まほろば広域定住自立圏」を形成し、圏域全体で福祉・教育等の生活機能や産業機能の強化等の取組みを進めています。また、奈良県内の10市町村におけるごみ処理の広域化のため、「山辺・県北西部広域環境衛生組合」を平成28(2016)年4月に設立し、令和5(2023)年度末の新ごみ処理施設の稼働に向けて準備を進めています。引き続き、他市町村との連携をさらに充実させてまいりたいと考えています。

市議会

■市議員を減らしたらいいと思う。市の財政にあててほしい。一生懸命市議の方が働いているのは知っていますが一部だけのように思います。(丹波市・70代以上)

▶市議会では、20名であった議員定数を、平成23年の一般選挙から18名とし、その後、財政健全化施策の一環として、平成31年の一般選挙から、さらに定数を2名削減して、現在は16名としております。今後も市民の信託に応えられるよう活動してまいります。

ボランティア

■ボランティア活動がもっと気軽に参加しやすいような街になって欲しい（山の辺・30代男性）

▶市ではボランティアや市民活動促進のための施設として、市民活動交流プラザを開設しています。
どなたでも気軽にボランティア活動に参加しやすいように情報発信を充実するとともに、参加したい人とのつながり作りにも努めていきます。

8 その他

当アンケート内容

■アンケートの項目が多すぎて途中でやめたくなるし、時間がとられてしまう。内容を絞ってほしい。
（前栽・50代女性）

■このアンケートの選択項目に「知らない」を加えるべきだと思う。今回は知らないことを「どちらともいえない」に入れたが、実際に「どちらともいえない」と思ったことと判別がつかなくなる上、市民がどんなことに興味を持って情報を仕入れているのかわからないことは、市側にとっても広報などを行う上でマイナスになるのではないだろうか。（二階堂・20代男性）

▶アンケートの回答方法、設問内容につきまして、少しでもご回答いただきやすいように工夫してまいります。

その他

■近年ワクワク楽しく暮らせるようになってきています。より安心安全楽しく生きていけるような市を期待しています。市民みんなで達成感のあるような行事（市民全体で防災訓練 DAY とか）を世界に発信等。（福住・50代男性）

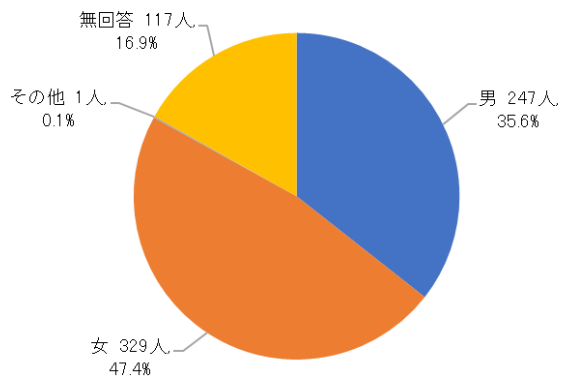
▶本市では、市民の防災意識の高揚を図る為、年に1回、各校区ごとに、防災訓練を行っております。また、奈良県では、毎年7月10日を地震防災の日と定め、「ナラ・シェイクアウト」という地震を想定した防災訓練を実施しています。同じ時間に奈良県下一斉に地震から身を守る行動を1分間行うものです。この訓練に引き続き「プラスワン」として避難訓練などを学校や地域で行うことも推奨し、天理市もこの訓練を実施しています。今後も防災意識の啓発等を行い、より達成感のあるような訓練に努めてまいりたいと考えております。

巻末資料

1. 回答者の属性

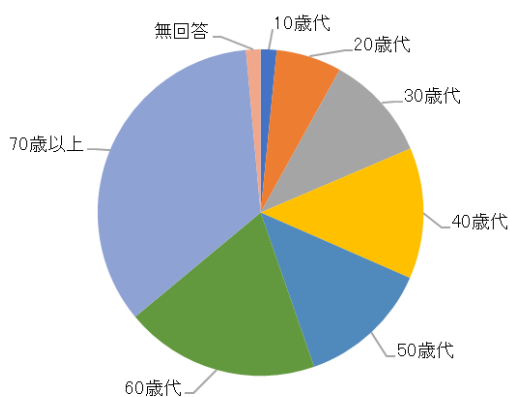
(1) 性別

区分	人数	構成比
男	247	35.6%
女	329	47.4%
その他	1	0.1%
無回答	117	16.9%
合計	694 人	100.0%



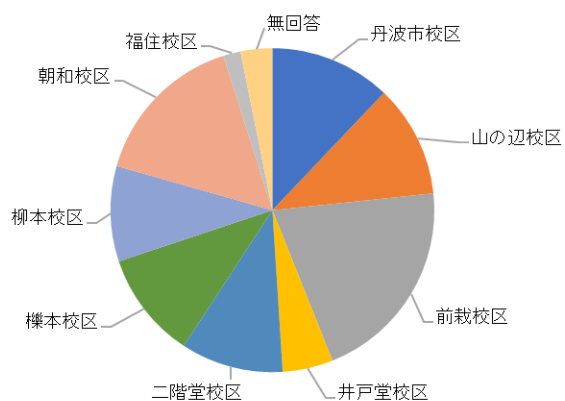
(2) 年齢

年代	人数	構成比
10 歳代	11	1.6%
20 歳代	45	6.5%
30 歳代	73	10.5%
40 歳代	90	13.0%
50 歳代	91	13.1%
60 歳代	134	19.3%
70 歳以上	240	34.6%
無回答	10	1.4%
合計	694 人	100.0%



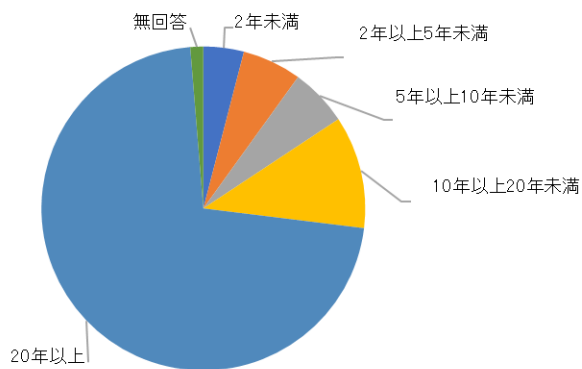
(3) 居住地

校区名	人数	構成比
丹波市校区	84	12.1%
山の辺校区	78	11.2%
前栽校区	143	20.6%
井戸堂校区	35	5.0%
二階堂校区	71	10.2%
櫛本校区	74	10.7%
柳本校区	66	9.5%
朝和校区	109	15.7%
福住校区	12	1.7%
無回答	22	3.2%
合計	694 人	100.0%



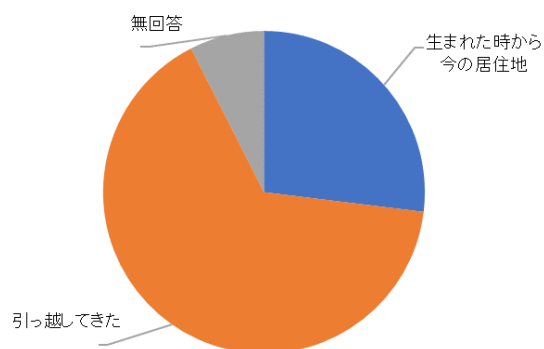
(4) 居住年数

年数	人数	構成比
2 年未満	28	4.0%
2 年以上 5 年未満	41	5.9%
5 年以上 10 年未満	40	5.8%
10 年以上 20 年未満	78	11.2%
20 年以上	498	71.8%
無回答	9	1.3%
合計	694 人	100.0%



(5) 転居前の居住地

項目	人数	構成比
生まれた時から今の居住地	187	26.9%
引っ越してきた	455	65.6%
無回答	52	7.5%
合計	694 人	100.0%



2. アンケート調査票

天理市政についてお答えください

問 1

市が進める次の取り組みについて、日頃どのように感じていますか。
また、今後、どのような施策に積極的・重点的に取り組むべきだと思いますか。
「充実度」「今後の重要度」から、それぞれ1つ選んでください。

		充 実 度					今後の重要度				
		充実している	まあ充実している	どちらともいえない	あまり充実していない	充実していない	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
(記入例) 就学前の幼児教育の充実		1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
福 祉											
1	地域全体でお互いに支え合い助け合う機会や仕組み	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
2	各種健診や相談などの健康づくり	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
3	安心して子どもを産み育てられる子育て支援	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
4	保育サービス	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
5	介護保険サービスや高齢者の自立した生活への支援	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
6	障害のある人に対する支援	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
教 育											
7	就学前の幼児教育	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
8	小中学校における義務教育	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
9	不登校やひきこもりなど青少年の健全な育成への支援	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
10	教室・講座など多様な学習機会	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
11	文化財の保存と活用	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
12	人権の尊重・人権の教育啓発	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
13	男女共同参画、女性活躍の推進	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E

		充 実 度					今後の重要度				
		充実している	まあ充実している	どちらともいえない	あまり充実していない	充実していない	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
賑 わ い											
14	天理の魅力を活かした観光振興	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
15	芸術文化やスポーツに親しむ機会や場所	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
16	地域内外に向けた天理の魅力の発信	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
産 業											
17	商工業の振興	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
18	農林業の振興	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
19	市内の就労環境	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
安 全 ・ 安 心											
20	日頃の防災対策	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
21	日常生活のなかでの犯罪や事故への対策	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
22	消防・救急体制	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
23	消費者トラブルに対する相談窓口等の体制	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
都 市 環 境											
24	住みやすい都市環境に向けた整備	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
25	公共交通機関の利便性	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
26	公園・緑地など憩いの場	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
27	河川改修と河川環境の保全に向けた取組	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
28	天理らしい景観と歴史的風土の保存に向けた取組	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
29	良好な住環境の整備	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
30	上水道の整備	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
31	下水道の整備	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
32	地域における環境保全の取組	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E

		充 実 度					今後の重要度				
		充実している	まあ充実している	どちらともいえない	あまり充実していない	充実していない	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
行 財 政 運 営											
33	地域活動や市の取組など様々な機会でのまちづくりへの参画	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
34	情報発信・公開	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
35	適切な行財政運営に向けた取組	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
36	県や周辺市町村との連携体制	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E

問 2

市が進めてきた次の取り組みについて、日頃どのように感じていますか。

		満 足 度				
		満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である
(記入例) 学校や地域での環境教育の推進		1	2	3	4	5
1	障害をもつ子どもの特別支援教育体制の充実	1	2	3	4	5
2	学校や地域での環境教育の推進	1	2	3	4	5
3	休日応急診療など地域医療体制の充実	1	2	3	4	5
4	ボランティア活動・地域活動の支援	1	2	3	4	5
5	社会保障制度の充実	1	2	3	4	5
6	国際交流活動の支援	1	2	3	4	5
7	ごみの処理、減量・再資源化の対策	1	2	3	4	5
8	公害などの環境汚染の防止対策	1	2	3	4	5
9	地球温暖化対策など環境の保全	1	2	3	4	5

		満 足 度				
		満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である
10	適正な土地の利用の推進	1	2	3	4	5
11	市街地の整備	1	2	3	4	5
12	まちのバリアフリー化の推進	1	2	3	4	5
13	道路の整備	1	2	3	4	5
14	地域活動・ボランティア活動の支援	1	2	3	4	5
15	広報紙「町から町へ」の内容	1	2	3	4	5
16	ネットワークを活用した行政サービスの充実	1	2	3	4	5
17	行政の経営の効率化	1	2	3	4	5
18	職員の人材育成と組織改革	1	2	3	4	5
19	窓口における職員の対応	1	2	3	4	5

問 3

10年後の天理市はどのような姿になっていけばよいと思われますか。

例) 子どもを預けて働ける環境が整っているなど、子育て世代に優しいまち

問 4

これからの天理市にはどのような施策や取り組みが必要と思われますか。

例) 子育てママ・パパ向けの就業支援、預かり保育施設の拡充

天理市の環境についてお答えください

問5

天理市の環境について、どのように思いますか。

「満足度」「今後の重要度」から、それぞれ1つ選んでください。

		満 足 度					今後の重要度				
		満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	どちらかといえば重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない
(記入例) まちなみ・景観のきれいさ		1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
1	山林・緑の多さ	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
2	生き物の種類の多さ	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
3	地域での文化的な行事	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
4	空気のきれいさ (大気汚染や悪臭)	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
5	池・川の水のきれいさ (水の汚れ)	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
6	まちの美化 (ポイ捨てごみ)	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
7	まちの静かさ (騒音・振動)	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
8	ごみの処理・リサイクル活動	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
9	公園や街路樹の緑	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
10	市街地の花と緑	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
11	まちなみ・景観のきれいさ	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
12	まちの雰囲気・活気	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
13	公共交通機関の利便性	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
14	省エネ・省CO ₂ の進展 (公共施設・商業施設などの状況)	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
15	自然とのふれあいの場	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
16	周囲の省エネ・省CO ₂ に対する意識	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E

男女共同参画に関する意識についてお答えください

問6

「男は仕事、女は家庭」という考え方についてどう思われますか。

- 1 そう思う 2 どちらともいえない 3 そう思わない

問7

社会生活における次の場面において、男女平等であると思われますか。

		男性が優遇 されている	どちらか といえば男性 が優遇	平等	どちらか といえば女性 が優遇	女性が優遇 されている
1	家庭生活	1	2	3	4	5
2	職場	1	2	3	4	5
3	学校教育の場	1	2	3	4	5
4	政治の場	1	2	3	4	5
5	法律や制度の上	1	2	3	4	5
6	社会通念・慣習・しきたりなど	1	2	3	4	5
7	社会全体	1	2	3	4	5

問8

これまでに配偶者、パートナー、恋人からドメスティック・バイオレンス（親密な関係にあるパートナーからの暴力）を受けたことがありますか。

- 1 ある 2 ない

→「ある」と答えた方は、あてはまる番号に○をつけてください。

		何度も あった	1・2度 あった	全く ない
1	身体的暴力（殴る、けるなど）	1	2	3
2	精神的暴力（家族をおどす、暴言を吐く）	1	2	3
3	性的暴力（性的行為を強要するなど）	1	2	3
4	経済的暴力（生活費を渡さないなど）	1	2	3
5	社会的暴力（交友関係の監視や規制など）	1	2	3

問9

家族でお住まいの方にお聞きします。

あなたの家庭では、次のような役割は、現在どなたが主に担当されていますか。

		男性 (夫・父親など)	女性 (妻・母親など)	男女同じ くらい	その他
1	食事のしたく	1	2	3	4
2	食事の後かたづけ	1	2	3	4
3	掃除	1	2	3	4
4	ゴミだし	1	2	3	4
5	日用品などの買い物	1	2	3	4
6	家計の管理	1	2	3	4
7	子どもの世話やしつけ	1	2	3	4
8	高齢者や病人の介護	1	2	3	4
9	自治会などの地域活動	1	2	3	4

あなた自身のことについてお答えください

問10 性 別	1. 男	2. 女	3. その他
問11 年 齢 (令和元年8月1日現在)	1. 10歳代 4. 40歳代 7. 70歳以上	2. 20歳代 5. 50歳代	3. 30歳代 6. 60歳代
問12 お住まいの校区 ※わからない場合は町名	1. 丹波市 5. 二階堂 9. 福住	2. 山の辺 6. 樺本 ※ (町)	3. 前栽 7. 柳本 8. 朝和
問13 天理市にお住まいになって 何年になりますか。	1. 2年未満 3. 5年以上10年未満 5. 20年以上	2. 2年以上5年未満 4. 10年以上20年未満	
問14 今のお住まいの前はどちら に住んでいましたか。	1. 生まれた時から今の居住地 2. 引っ越してきた 天理市内 (町) 市 外 (県 市・町・村)		

問 15 天理市は住みやすいですか。	1. 住みやすい 3. どちらともいえない 5. 住みにくい	2. まあ住みやすい 4. やや住みにくい
問 16 今後も天理市に住み続けたいと思いますか。	1. 住み続けたい 3. 住み続けたくない	2. どちらともいえない
問 17 現在、長期的な病気や障害を抱えていますか。	1. はい	2. いいえ
問 18 日頃から防災対策を行っていますか。	1. はい	2. いいえ
問 19 災害時の緊急避難場所を知っていますか。	1. はい	2. いいえ
問 20 この1年間に、何らかのボランティア活動に参加しましたか。	1. はい	2. いいえ

自由意見

問21

市政やまちづくりなどに関してご意見・要望がありましたら、自由にご記入ください。※お寄せいただいたご意見については、担当部課で充分検討いたします。代表的なご意見については、ホームページなどを通じて報告します。

意見の内容：【 】 ※以下29項目よりお選びください。

①教育 ②生涯学習/文化/スポーツ ③人権 ④医療 ⑤子育て ⑥福祉/社会保障 ⑦農林業
⑧商工業/まちの活性化 ⑨観光/イベント ⑩ごみ/リサイクル ⑪環境/公害/美化 ⑫公園/憩いの場
⑬河川環境整備 ⑭防災 ⑮救急 ⑯交通安全 ⑰防犯 ⑱まちづくり計画/景観 ⑲上下水道
⑳公共交通機関等 ㉑道路整備/バリアフリー ㉒情報提供/広報 ㉓ボランティア ㉔行財政運営
㉕市職員/市民サービス ㉖市議会 ㉗まちづくり全般 ㉘当アンケート内容 ㉙その他

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

